

(全) 情報処理検定 ビジネス情報部門 (EXCEL) 1級受験者用課題

過去問題 第49回～第58回 を解答し、自己採点をして 2学期最初の授業で提出 すること。

( )年( )組( )番 氏名( )

【第49回】

【1】 2点	①	②	③	④	⑤	【2】 2点	①	②	③	④	⑤	【3】 2点	①	②	③	④	⑤
	サ	イ	ク	オ	キ		ア	コ	エ	ウ	カ		イ	ア	イ	ウ	カ
【4】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5
	8日間	イ	ウ	ア	イ		科目名	DESC	イ	エ	ア		ウ	イ	ア	イ	ウ
【6】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	3	\$E4	F\$3	ウ		ア	WEEKDAY	CEILING	ア	イ		92,700	ウ	ア	イ	ウ

【第50回】

【1】 2点	①	②	③	④	⑤	【2】 2点	①	②	③	④	⑤	【3】 2点	①	②	③	④	⑤		
	エ	ア	カ	サ	イ		キ	ク	オ	ウ	コ		ウ	ウ	ア	イ	0.8		
【4】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5		
	ア	ウ	イ	イ	ア		問1	問2	問3	問4	問5		ウ	ア	エ	イ	ウ		
【6】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5		
	イ	120	ウ	MONTH	150		AND	RIGHT	F12	2	ウ		INTO	VALUES	ア	ア	イ	ウ	ア

【第51回】

【1】 2点	①	②	③	④	⑤	【2】 2点	①	②	③	④	⑤	【3】 2点	①	②	③	④	⑤
	サ	ア	カ	キ	オ		ア	オ	ケ	ウ	カ		ア	ウ	イ	ア	380GB
【4】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	ウ	ア	イ	ウ		イ	MAX	ウ	UPDATE	ア		ウ	ア	ア	イ	ウ
【6】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5
	ABS	ア	ウ	イ	ウ		エ	イ	ウ	ア	ア		イ	ウ	ア	イ	ウ

【第52回】

【1】 2点	①	②	③	④	⑤	【2】 2点	①	②	③	④	⑤	【3】 2点	①	②	③	④	⑤
	キ	オ	ウ	シ	ク		カ	エ	コ	キ	ア		イ	ア	ウ	イ	0.864
【4】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	ウ	ウ	1日	ア		イ	LIKE	ア	イ	ウ		ウ	ア	ア	イ	ウ
【6】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	イ	ウ	ア	COUNTIFS		ウ	ウ	ア	エ	ア		ア	イ	ウ	SEARCH	1,800

【第53回】

【1】 2点	①	②	③	④	⑤	【2】 2点	①	②	③	④	⑤	【3】 2点	①	②	③	④	⑤
	サ	エ	コ	ケ	ウ		ク	イ	コ	オ	カ		イ	ア	ウ	ウ	4,000円
【4】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5
	ア	エ	オ	キ	イ		ア	イ	ウ	ア	SUM		ウ	イ	ア	イ	ウ
【6】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	\$A5	B\$4	ウ	5		イ	ア	FLOOR	1/E23	ウ		ア	イ	ウ	カ	

【第54回】

【1】 2点	①	②	③	④	⑤	【2】 2点	①	②	③	④	⑤	【3】 2点	①	②	③	④	⑤
	サ	ケ	ア	キ	カ		コ	エ	イ	ケ	オ		イ	ウ	イ	ア	32秒
【4】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	ア	ウ	6,120	ウ		ア	ウ	COUNT	GROUP BY	イ		ア	ウ	ア	イ	ウ
【6】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5
	RAND	ア	イ	ウ	ア		HLOOKUP	MIN	MAX	イ	ウ		ア	イ	ウ	カ	

【第55回】

【1】 2点	①	②	③	④	⑤	【2】 2点	①	②	③	④	⑤	【3】 2点	①	②	③	④	⑤
	イ	カ	コ	ク	シ		ケ	キ	ア	エ	オ		ア	イ	ウ	イ	0.931
【4】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	6日	イ	ウ	ア		ア	LIKE	ウ	イ	イ		ウ	ア	イ	ウ	カ
【6】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5
	ABS	ウ	ア	107	イ		ウ	イ	VLOOKUP	LEFT	ア		ア	イ	ウ	カ	

【第56回】

【1】 2点	①	②	③	④	⑤	【2】 2点	①	②	③	④	⑤	【3】 2点	①	②	③	④	⑤
	カ	オ	サ	コ	ア		エ	ケ	ア	イ	カ		ア	ウ	イ	ウ	72GB
【4】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	ウ	エ	イ	ア		ア	ウ	ア	ア	ア		エ	イ	ウ	コース='C5'	ア
【6】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	ア	ウ	COUNTIFS	イ		LEFT	ア	LEN	ROW	ウ		ア	イ	ウ	カ	

【第57回】

【1】 2点	①	②	③	④	⑤	【2】 2点	①	②	③	④	⑤	【3】 2点	①	②	③	④	⑤
	エ	シ	キ	イ	サ		ウ	コ	ケ	カ	エ		イ	ア	ウ	ウ	30秒
【4】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	イ	エ	ウ	ウ		ア	イ	ア	ア	ア		ア	イ	DISTINCT	LIKE	返却 * 料金
【6】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5
	ABS	CEILING	TIME	イ	ウ		ア	イ	ウ	COLUMN	\$C18		ア	イ	ウ	カ	

【第58回】

【1】 2点	①	②	③	④	⑤	【2】 2点	①	②	③	④	⑤	【3】 2点	①	②	③	④	⑤
	イ	コ	カ	キ	サ		ア	コ	キ	ウ	オ		ウ	イ	ア	イ	0.992
【4】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	イ	ウ	ア	ア		エ	ウ	イ	ア	ア		ア	イ	ウ	カ	
【6】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【7】 4点	問1	問2	問3	問4	問5	【5】 3点	問1	問2	問3	問4	問5
	MODE	ア	イ	RAND	D4		ウ	イ	SEARCH	INDEX	ウ		ア	イ	ウ	カ	

【別解】  
【6】問4(b): \$D4  
【7】問2: FIND

ある高校では、生徒が希望する選択科目を次のようなりレーショナル型データベースを利用し管理している。次の各問いに答えなさい。

- 処理の流れ ① 生徒は、2年次の9月に3年次の選択科目を1科目選択し、選択科目希望票に必要事項を記入して提出する。
② 担当教員は、選択科目希望票の内容を2014年度希望表に登録する。なお、選択科目は、科目ごとに設定された履修条件を満たし、希望する生徒が10名以上の科目が開講される。

科目表
科目コード 科目名 分野コード
S03 商業技術 F1
S04 マーケティング F1
S05 英語実務 F2
S06 経済活動と法 F2
S14 文書デザイン F4
S15 プログラミング F4
S19 情報システム開発 F5
S20 情報数理 F5

分野表
分野コード 分野名
F1 流通ビジネス分野
F2 国際経済分野
F3 簿記会計分野
F4 経営情報分野
F5 学校設定科目

生徒表
生徒コード 名前
P12023 杉崎 OO
P12024 鈴木 OO
P12025 高橋 OO
P12026 千葉 OO

2014年度希望表
生徒コード 科目コード
P12023 S04
P12024 S20
P12025 S19
P12026 S06

履修表
生徒コード 履修年 科目コード
P12023 2012 S01
P12023 2012 S02
P12026 2013 S15

問1 科目名ごとに科目別希望者数を集計し、希望者数が10名未満の科目一覧表を作成する。次のSQL文の空欄をうめなさい。

SELECT 科目名, COUNT(\*) AS 希望者数 FROM 科目表 A, 2014年度希望表 B
WHERE A.科目コード = B.科目コード GROUP BY [ ] HAVING COUNT(\*) < 10

問2 分野コードごとに希望者数を集計し、分野別希望者数の降順に並べ替え、分野別希望者数一覧表を作成する。次のSQL文の空欄をうめなさい。ただし、分野別希望者数が同一の場合は分野コードの昇順に並べ替える。

SELECT B.分野コード, 分野名, COUNT(\*) AS 分野別希望者数 FROM 科目表 A, 分野表 B, 2014年度希望表 C
WHERE A.分野コード = B.分野コード AND A.科目コード = C.科目コード
GROUP BY B.分野コード, 分野名 ORDER BY COUNT(\*) [ ], B.分野コード ASC

問3 科目選択において、「情報システム開発」を希望している生徒は、2年次までに「プログラミング」を履修している必要がある。「情報システム開発」希望者のうち、現在までに「プログラミング」を履修していない生徒の一覧を作成する。次のSQL文の空欄(a), (b)にあてはまる適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。

SELECT A.生徒コード, 名前 FROM 生徒表 A, 2014年度希望表 B
WHERE A.生徒コード = B.生徒コード AND B.科目コード = 'S19'
AND A.生徒コード [ (a) ] (SELECT 生徒コード FROM [ (b) ] WHERE 科目コード = 'S15')

- 解答群
ア. 2014年度希望表 イ. NOT IN ウ. 生徒表 エ. 履修表 オ. BETWEEN カ. IN

問4 2014年度希望表の生徒コードが P12026 の科目コードを S03 に変更する場合、実行するSQL文として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. UPDATE 2014年度希望表 SET 科目コード = 'S03' WHERE 生徒コード = 'P12026'
イ. UPDATE 科目コード = 'S03' SET 2014年度希望表 WHERE 生徒コード = 'P12026'
ウ. UPDATE 2014年度希望表 SET 生徒コード = 'P12026' WHERE 科目コード = 'S03'

問5 科目表から情報数理の行(科目コード S20)を削除したい。しかし、科目表は分野表、2014年度希望表、履修表とリレーションが設定されており、削除の際に不都合が生じる。その理由として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. ロールバックができなくなるため
イ. 科目表の科目コードが、主キーであるため
ウ. 参照整合性に反するため

問1 次の表は、取引先の連絡先を記録した取引先表である。C列の「電話番号」をD列の「置換電話番号」のように変換して表示する。D4に設定する式として正しいものを選び、記号で答えなさい。[第49回]

取引先表
A B C D
1 2 3 4 5
2 取引先表
3 社名 所在地 電話番号 置換電話番号
4 北の大地商事(株) 北海道札幌市~ 011-2xx-xxxx 011-2xx-xxxx
5 桜桃商事(株) 山形県山形市~ 023(6xx)xxxx 023-6xx-xxxx

- ア. =SUBSTITUTE(SUBSTITUTE(C4, "-", "("), "-", ")")
イ. =SUBSTITUTE(SUBSTITUTE(C4, "(", "-"), "-", "-")
ウ. =SUBSTITUTE(SUBSTITUTE(C4, "0", "-"))

問2 次の表は、あるプロ野球球団の入団テスト一次選考資料である。E4には二次選考に進む選手を判定するために次の式が設定されている。この式をE9までコピーしたとき、「結果」に表示される二次の数を答えなさい。[第49回]

入団テスト一次選考資料
A B C D E
1 2 3 4 5
2 入団テスト一次選考資料
3 選手No 実績 100m走(秒) 遠投(m) 結果
4 S1001 A 12.5 100 ※
5 S1002 C 11.9 98 ※
6 S1003 C 12.6 102 ※
7 S1004 B 11.8 104 ※
8 S1005 C 11.8 103 ※
9 S1006 B 14.4 120 ※

=IF(OR(B4="A", AND(C4<=SMALL(\$C\$4:\$C\$9, 3), D4>=LARGE(\$D\$4:\$D\$9, 3))), "二次", "")

問3 次の表は、あるアンケート結果とその集計結果である。F4には次の式が設定されている。空欄(a), (b)をうめなさい。ただし、この式をF4~G5にコピーするものとする。[第49回]

アンケート結果 集計結果
A B C D E F G
1 2 3 4 5 6 7
2 アンケート結果
3 番号 性別 回答
4 1 女 はい
5 2 男 はい
6 1000 女 はい

=COUNTIFS(\$B\$4:\$B\$1003, [ (a) ], \$C\$4:\$C\$1003, [ (b) ])

問4 次の表は、宿泊料金を検索する料金検索表である。B5~B7の値を用いて一人あたりの宿泊料金を表示するため、B3には次の式が設定されている。この式と同等の結果が得られる式として正しいものを選び、記号で答えなさい。ただし、入力する値にエラーはないものとする。[第49回]

宿泊料金検索表
A B C D
1 2 3 4
2 宿泊料金検索表
3 宿泊料金は、一人 9,500円になります
4
5 宿泊日タイプ 2: 通常 2: 休前日
6 宿泊人数 1: 1~2名
7 部屋タイプ 1: シングル
8 2: ツイン
9 3: ダブル
10
11 通常料金表 (一人あたり)
12 宿泊人数 シングル ツイン ダブル
13 1 7,900 10,000 9,500
14 2 8,000 7,000
15
16 休前日料金表 (一人あたり)
17 宿泊人数 シングル ツイン ダブル
18 1 9,500 12,000 11,000
19 2 9,000 8,000

B3: =INDEX((B13:D14, B18:D19), B6, B7, B5)

- ア. =HLOOKUP(B7, B12:D19, B6+1, FALSE)
イ. =VLOOKUP(B6, A13:D19, B7+1, FALSE)
ウ. =IF(B5=1, VLOOKUP(B6, A13:D14, B7+1, FALSE), VLOOKUP(B6, A18:D19, B7+1, FALSE))

問5 次の表は、ある菓子メーカーにおける生産シミュレーションをするための表である。次の条件から、販売金額の合計が最大となるクッキーとドーナツの生産数を求めたい。表計算ソフトのデータ分析機能(ソルバー)に設定する制約条件として(a)にあてはまるものを選び、記号で答えなさい。[第49回]

生産シミュレーション表
A B C D
1 2 3 4
2 1箱あたりの生産データ表
3 材料 クッキー ドーナツ 使用上限
4 小麦粉(kg) 8 6 119
5 バター(kg) 8 4 110
6 砂糖(kg) 5 4 77
7 販売単価 21,000 15,000
8
9 生産シミュレーション表
10 クッキー ドーナツ 合計
11 生産数(箱) 0 0 0
12 小麦粉(kg) 0 0 0
13 バター(kg) 0 0 0
14 砂糖(kg) 0 0 0
15 販売金額 0 0 0

- 条件
-B12には次の式を入力し、C15までコピーする。 =B\$11 \* B4
-D11には次の式を入力し、D15までコピーする。 =B11 + C11
-クッキー、ドーナツは1箱以上生産する。
-各材料の合計は、使用上限を超えないように設定する。

パラメータ設定
目的セル: \$D\$15
目標値: ◎ 最大値 ○ 最小値 ○ 値
変化させるセル: \$B\$11:\$C\$11
制約条件: \$B\$11:\$C\$11 = 整数, [ (a) ], \$D\$12:\$D\$14 <= \$D\$4:\$D\$6

- ア. \$B\$11:\$C\$11 >= 1
イ. \$B\$12 + \$C\$12 >= \$D\$4
ウ. \$D\$15 <= MAX(\$B\$15:\$C\$15)

実行後の例
10 クッキー ドーナツ 合計
11 生産数(箱) 11 5 16
12 小麦粉(kg) 88 30 118
13 バター(kg) 88 20 108
14 砂糖(kg) 55 20 75
15 販売金額 231,000 75,000 306,000

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

- ① コンピュータの利用状況を把握するため、プログラムの実行状況やネットワーク利用状況などを記録したファイル。
- ② Webサーバとブラウザとの間で、WebサーバにあるHTML文書や画像などのデータを送受信するためのプロトコル。
- ③ RASISの示す指標の1つで、システムが、外部からの侵入や外部への情報の漏れが起こりにくく、また、不正アクセスがされにくいこと。
- ④ コンピュータに周辺機器を接続すると、OSがその周辺機器を動作させるための設定を自動的に行う機能。
- ⑤ ブラウザを通じてアクセスしたWebサイトからコンピュータに、アクセス日時や訪問回数など、ユーザに関する情報が保存されるしくみ。次のアクセス時に利用される。

解答群	(ア) HTTP	(イ) Cookie	(ウ) CGI	(エ) ログファイル
	(オ) システムテスト	(カ) 安全性	(キ) デバイスドライバ	(ク) 可用性
	(ケ) SSL	(コ) VoIP	(サ) プラグアンドプレイ	(シ) DHCP

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

<A群>

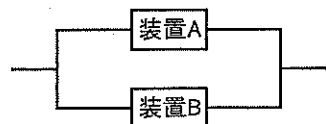
- ① ホワイトボックステスト    ② MTBF    ③ プロキシサーバ    ④ UPS    ⑤ グローバルIPアドレス

<B群>

- (ア) コンピュータシステムが故障してから、完全に復旧するまでにかかる平均時間。
- (イ) 電子メールを宛先のメールボックスに転送するためのサーバ。
- (ウ) 停電などの電力トラブルが発生した際、コンピュータに一定時間、電力を供給するためのバッテリーを内蔵した装置。
- (エ) LAN内で、ネットワーク管理者が任意に設定できるIPアドレス。
- (オ) LANとインターネットの間に置き、クライアントの代理としてインターネット上への要求を中継するサーバ。
- (カ) プログラムの内部構造には関係なく、入力データが仕様書のとおり出力されるかを確認するためのテスト。
- (キ) プログラムの内部構造に着目し、処理手順が意図したとおり動作しているかを確認するためのテスト。
- (ク) コンピュータシステムを使用開始、または故障してから復旧した後、次に故障するまでの平均時間。
- (ケ) コンピュータ内部で動作のタイミングをとるために使われる信号が、1秒間に何回発生するかを示す値。
- (コ) インターネット上で、コンピュータ機器を識別するための一意に割り当てられたIPアドレス。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、⑤については数値を答えなさい。

- ① データベースの設計手順として正しいものを選びなさい。  
ア. 概念設計 → 物理設計 → 論理設計  
イ. 論理設計 → 概念設計 → 物理設計  
ウ. 概念設計 → 論理設計 → 物理設計
- ② 装置やシステムなどに故障や誤動作などによる障害が発生した場合、常に安全な状態に保てるように設計すること。  
ア. フールプルーフ    イ. フェールソフト    ウ. フェールセーフ
- ③ データベースにおいて、トランザクション処理の途中で障害が発生したときに、ジャーナルファイルを用いて更新処理の開始前の状態までデータベースを戻すこと。  
ア. ロールバック    イ. ロールフォワード    ウ. チェックポイント
- ④ デジタルカメラで、解像度5,000×3,800ピクセル、1ピクセルあたり24ビットの色情報で300枚撮影した。この画像を1枚のDVDにすべて収める場合、少なくとも何分の1に圧縮する必要があるか求めなさい。ただし、DVDの記憶容量は、4.7GBとする。なお、1GB=10<sup>9</sup>Bとする。  
ア. 2分の1    イ. 4分の1    ウ. 8分の1
- ⑤ 装置Aと装置Bが、次の図のように配置されているシステムにおいて、システム全体の稼働率が0.98のとき、装置Bの稼働率を求めなさい。ただし、装置Aの稼働率は0.9とする。



【4】

問1 次の表は DFD の記号と名称を表したものである。空欄 (a) にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第50回〕

記号	名称
→	データフロー
□	データの源泉と吸収
○	(a)
—	データストア

- ア. プロセス  
イ. エンティティ  
ウ. コミット

問2 企業の経営戦略に使用する SWOT分析 の4つの要因のうち、空欄 (a) にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第50回〕

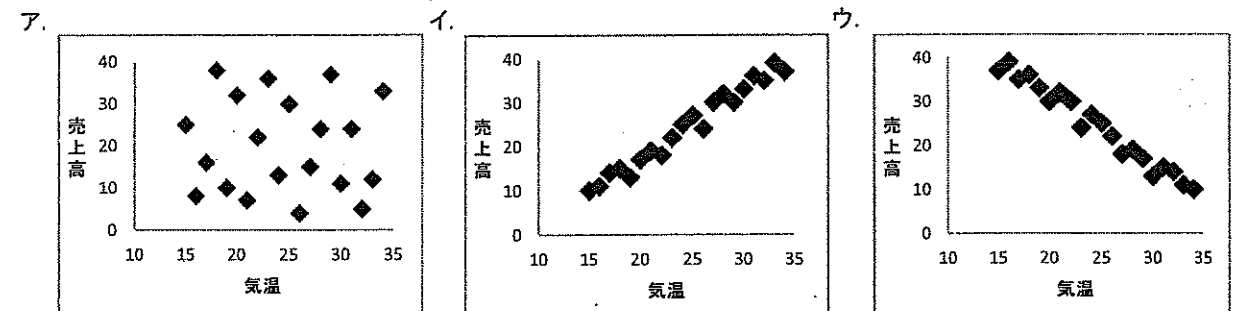
	内部環境	外部環境
好影響	(a)	※
悪影響	※	脅威 (Threat)

- ア. 機会(Opportunity)  
イ. 弱み(Weakness)  
ウ. 強み(Strength)  
⑤ ※印は、表記を省略している。

問3 ヒストグラム を用いるのに適した事例を選び、記号で答えなさい。〔第50回〕

- ア. ある運動部では、大会成績が以前ほど伸びていない。そこで、大会成績を伸ばすため、原因と結果の関連を魚の骨のような形態で整理し、図式化することによってそれぞれの結果に対してどのような原因があるのかを明確にしたい。
- イ. ある駅では、朝の通勤時間に混雑が見られる。通勤客の利用時間を午前6時から9時まで、15分ごと(区間)に分けて人数合計(度数)を棒グラフとして描き、一番混雑する時間帯はいつなのか、また、各時間帯でどのようなばらつきであるかを調べたい。
- ウ. ある企業では、多種類の商品を販売している。取扱商品の中で、売上数量の伸び率が高い商品を把握するため、ある月を基準として各商品の月ごとの販売数の伸び率や下落率を折れ線グラフで比較したい。

問4 次の 散布図 で気温と売上高の関係が正の相関になっているものを選び、記号で答えなさい。〔第50回〕



問5 ホスティングサービス を説明している次の文章のうち適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第50回〕

- ア. インターネットに接続されている自社のサーバを、顧客に利用させるサービスのこと。これにより、顧客は自前の設備を持たずに、サーバやネットワークの運用、管理を代行してもらうことで、インターネット上において情報やサービスを配信することができる。
- イ. 本来の意味は「同盟」、「連合」などの意味で、複数の企業の連携や共同行動をいう。企業系列を超えた動きがあり、ノウハウの提供、販売提携や生産提携などの様々な形での連携が広がっている。
- ウ. 生産や販売、会計、人事などの基幹業務を、コンピュータを使用して統合的に管理する手法のこと。企業全体の経営資源を有効活用するとともに、経営資源の最適化を図り、効率的な経営活動をめざすことができる。

シート名「印章注文計算書」

A	B	C	D	E	F
印章注文計算書					
1	1. 注文内容				
2	入力欄		確認欄		
3	形状コード	KAK	形	状	角印
4	サイズ	24.0	mm		OK
5	材質コード	TT	材	質	チタン
6	方法コード	M	彫	刻	方法
7	申込日	2014年1月16日	完	成	予
8	完成予定日	2014年1月19日	日		
9	彫刻する文字	文		字	数
10	公益財団法人全国商業高等学校協				OK
11	会理事長之印				
12	2. 金額計算				
13	材質価格	47,000			
14	彫刻料金	2,000			
15	請求金額	49,000			

Ⓢ B17～C19は結合されており、B17にデータが入力されている。また、折り返して全体を表示するように設定されている。

シート名「形状表」

A	B	C	D
1	形状表		
2	形状コード	MAR	KAK
3	形状	丸印	角印
4	サイズ	最大文字数	
5	10.5 ~12.0	4	
6	13.5 ~16.5	6	
7	18.0	8	
8	21.0 ~24.0	30	
9	27.0	40	

シート名「彫刻方法表」

A	B	C	D
1	彫刻方法表		
2	方法コード	彫刻方法	日数
3	M	機械彫り	3
4	H	手彫り	14

シート名「材質価格表」

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	
1	材質価格表											
2			丸印サイズおよび価格				角印サイズおよび価格					
3	材質コード	材質	10.5	12.0	13.5	15.0	16.5	18.0	18.0	21.0	24.0	27.0
4	TG	つげ	2,800	3,500	4,200	5,500	7,000	8,500	9,000	9,500	10,500	13,200
5	KD	かえで	8,200	9,500	12,000	13,800	16,300	18,500	26,500	28,000	30,000	33,000
6	SG	白水牛	12,500	16,000	19,500	22,500	26,000	30,000	43,000	48,000	53,000	65,000
7	TT	チタン	12,000	13,000	17,500	21,500	27,500	32,500	40,000	43,000	47,000	50,000

作成条件

- シート名「印章注文計算書」の B17、C列 の入力欄に適切なデータを順に入力すると、請求金額を求めることができる。
  - 入力欄に入力されたコードが参照する表にない場合は、確認欄に NG を表示し、入力欄が未入力の場合は、確認欄に何も表示しない。
  - 確認欄が 空欄 または NG の場合は、C22～C24に何も表示しない。
- シート名「印章注文計算書」は、次のように作成されている。
  - C6 は、「形状コード」を入力する。また、F6 は、C6 をもとに、シート名「形状表」を参照して「形状」を表示する。
  - C8 は、印章の「サイズ」を入力する。ただし、作成できるサイズは「材質価格表」にあるサイズのみである。また、F8 は、C6、C8 をもとに、シート名「材質価格表」を参照して、形状に合わせて、該当するサイズであれば OK、該当するサイズでなければ NG を表示する。
  - C10 は、「材質コード」を入力する。また、F10 は、C10 をもとに、シート名「材質価格表」を参照して、「材質」を表示する。
  - C12 は、「方法コード」を入力する。
  - F12 は、C12 をもとに、シート名「彫刻方法表」を参照して、「彫刻方法」を表示する。ただし、C10、C12 が空欄、F10 が NG の場合は、何も表示しない。また、材質がチタンの場合は、手彫りができないため、C10 が TT、かつ C12 が H の場合は 手彫りNG と表示する。
  - C14 は、「申込日」を入力する。
  - F14 は、C12 をもとに、シート名「彫刻方法表」を参照した「日数」を、C14 に加えて表示する。ただし、C14、F12 が空欄、F12 が NG、手彫りNG の場合は、何も表示しない。
  - B17 は、「彫刻する文字」を入力する。

- F16 は、B17 に入力された文字数が、C6、C8 をもとに、シート名「形状表」を参照した「最大文字数」以下の場合は OK、それ以外の場合は NG と表示する。ただし、B17、C6、C8 が空欄、F6、F8 が NG の場合は、何も表示しない。
- C22 は、C6、C8、C10 をもとに、シート名「材質価格表」および「形状表」を参照して、形状に合わせた価格を表示する。ただし、F8、F14、F16 が空欄または NG の場合は、何も表示しない。
- C23 は、C12 をもとに、シート名「彫刻方法表」を参照して、「彫刻料金」を表示する。
- C24 は、C22 と C23 の合計を表示する。

問1. シート名「印章注文計算書」のF12に設定する式の空欄をうめなさい。

=IF(OR(C10="",C12="",F10="NG"),"",IF([ ](C10="TT",C12="H"),"手彫りNG",IFERROR(VLOOKUP(C12,彫刻方法表!A4:B5,2,FALSE),"NG")))

問2. 次の式は、シート名「印章注文計算書」のF14に設定する式である。この2つの式が同等の結果が得られるように、下の式の(a)、(b)、(c)をうめなさい。

=IF(OR(C14="",F12="",F12="NG",F12="手彫りNG"),"",C14+VLOOKUP(C12,彫刻方法表!A4:C5,3,FALSE))

=IF(OR(C14="",F12="",[ (a) ]([ (b) ],[ (c) ])="NG"),"",C14+VLOOKUP(C12,彫刻方法表!A4:C5,3,FALSE))

問3. シート名「印章注文計算書」のF16に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(OR(B17="",C6="",C8="",F6="NG",F8="NG"),"",IF(LEN(B17)<=[ ],"OK","NG"))

- ア. HLOOKUP(C6,形状表!C3:D10,MATCH(C8,形状表!A6:A10,0)+3,TRUE)
- イ. HLOOKUP(C6,形状表!C3:D10,MATCH(C8,形状表!A6:A10,0)+3,FALSE)
- ウ. VLOOKUP(C8,形状表!A6:D10,MATCH(C6,形状表!C3:D3,0)+2,TRUE)
- エ. VLOOKUP(C8,形状表!A6:D10,MATCH(C6,形状表!C3:D3,0)+2,FALSE)

問4. シート名「印章注文計算書」のC22に設定する次の式の空欄(a)、(b)、(c)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(OR(F8="",F8="NG",F14="",F14="NG",F16="",F16="NG"),"",INDEX(材質価格表!C5:H8,材質価格表!I5:L8,[ (a) ],[ (b) ],[ (c) ]))

- ア. MATCH(C6,形状表!C3:D3,0)
- イ. MATCH(C10,材質価格表!A5:A8,0)
- ウ. MATCH(C8,IF(C6="MAR",材質価格表!C4:H4,材質価格表!I4:L4),0)

問5. シート名「印章注文計算書」のB17、C14、F14、C22が次のように表示されているとき、F6、C8、C23に表示される適切なデータを答えなさい。

A	B	C	D	E	F
印章注文計算書					
1	1. 注文内容				
2	入力欄		確認欄		
3	形状コード	※	形	状	※
4	サイズ	※	mm		※
5	材質コード	※	材	質	※
6	方法コード	※	彫	刻	方法
7	申込日	2014年1月19日	完	成	予
8	完成予定日	2014年2月2日	日		
9	彫刻する文字	文		字	数
10	全商協会花子				OK
11	2. 金額計算				
12	材質価格	26,000			
13	彫刻料金	※			
14	請求金額	※			

Ⓢ ※印は、値の表記を省略している。

**【5】** [第51回]

ある高等学校の学生食堂では、売上データを次のようなリレーショナル型データベースを利用し管理している。次の各問いに答えなさい。

処理の流れ 営業終了後に、次の処理を行う。  
 ・状況表は、日付、天候、気温および授業展開を入力する。  
 ・売上表は、日付、商品コード、売上数を入力する。なお、売上数が0の場合も入力する。

商品コード	商品名	単価
S001	うどん	250
S002	そば	250
S003	カレーライス	300
S004	A定食	350
S005	B定食	400

日付	天候	気温	授業展開
2014/04/07	晴	23.1	午前授業
2014/04/08	晴	20.2	短縮授業
2014/04/09	晴	21.7	短縮授業
2014/04/10	晴	17.9	平常授業
2014/04/11	雨	13.6	平常授業
2014/07/07	雨	35.4	定期試験
2014/07/08	雨	35.3	短縮授業
2014/07/09	曇	32.8	短縮授業
2014/07/10	晴	35.3	短縮授業
2014/07/11	晴	34.5	短縮授業

日付	商品コード	売上数
2014/04/07	S001	20
2014/04/07	S002	17
2014/04/07	S003	15
2014/04/07	S004	7
2014/04/07	S005	4
2014/04/08	S001	23
2014/04/08	S002	26
2014/04/08	S003	23
2014/04/08	S004	10
2014/04/08	S005	9
2014/07/10	S001	12
2014/07/10	S002	11
2014/07/10	S003	28
2014/07/10	S004	9
2014/07/10	S005	3
2014/07/11	S001	14
2014/07/11	S002	14
2014/07/11	S003	34
2014/07/11	S004	10
2014/07/11	S005	0

問1 2014年6月において、一日の売上数が3以下の商品の商品コードと商品名を抽出する。次のSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、商品コード、商品名は重複して表示しない。

SELECT [ ] 売上表, 商品コード, 商品名 FROM 商品表, 売上表  
 WHERE 商品表.商品コード = 売上表.商品コード AND 売上数 <= 3  
 AND 日付 BETWEEN '2014/06/01' AND '2014/06/30'

商品コード	商品名
S004	A定食
S005	B定食

- ア. LIKE
- イ. DISTINCT
- ウ. HAVING

問2 2014年7月において、一日の売上数が最も多い商品の商品名と売上数を抽出する。次のSQL文の空欄をうめなさい。ただし、結果が複数ある場合はすべて表示する。

SELECT 商品名, 売上数 FROM 商品表, 売上表  
 WHERE 商品表.商品コード = 売上表.商品コード AND 日付 BETWEEN '2014/07/01' AND '2014/07/31'  
 AND 売上数 = (SELECT [ ] (売上数) FROM 売上表 WHERE 日付 BETWEEN '2014/07/01' AND '2014/07/31')

商品名	売上数
うどん	34
カレーライス	34

問3 2014年4月～7月において、天候が曇 または 雨、かつ気温が20.0以下のデータを対象に、商品ごとに売上数平均を求め、売上数平均の降順に商品名と売上数平均を抽出する。次のSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

SELECT 商品名, AVG(売上数) AS 売上数平均 FROM 商品表, 売上表, 状況表  
 WHERE 商品表.商品コード = 売上表.商品コード AND 売上表.日付 = 状況表.日付  
 AND 売上表.日付 BETWEEN '2014/04/01' AND '2014/07/31'  
 AND [ ]  
 GROUP BY 商品名 ORDER BY AVG(売上数) DESC

商品名	売上数平均
うどん	45
そば	44
カレーライス	23
A定食	11
B定食	10

- ア. (天候 = '曇' OR 天候 = '雨' OR 気温 <= 20.0)
- イ. (天候 = '曇' OR 天候 = '雨') AND 気温 >= 20.0
- ウ. (天候 = '曇' OR 天候 = '雨') AND 気温 <= 20.0

問4 状況表の2014年7月8日の授業展開を定期試験に変更する。次のSQL文の空欄をうめなさい。

[ ] 状況表 SET 授業展開 = '定期試験' WHERE 日付 = '2014/07/08'

問5 状況表は、データの重複が多いため、状況表のテーブル構成を次のように変更する。リレーショナル型データベースにおけるこの作業の名称として最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

状況表	日付	天候コード	気温	授業コード
天候表	天候コード	天候		
授業展開表	授業コード	授業展開		

- ア. 正規化
- イ. コミット
- ウ. 整合性制約

**【6】** [第51回]

問1 次の表は、ある結婚情報誌の行った150組の結婚年齢調査である。「年齢差」には、男性と女性の年齢差を表示する。C4に設定する次の式の空欄をうめなさい。【第51回】

	A	B	C
1			
2	結婚年齢調査		
3	男性	女性	年齢差
4	36	27	9
5	21	35	14
6			
13	19	19	0
14	最大年齢差		
			21

= [ ] (A4 - B4)

問2 次のシート名「検索表」はパソコンの性能を表示するものである。「型番」にパソコンデータの型番を入力すると、シート名「データ表」を参照してA6～D6に該当データを表示する。A6に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。【第51回】

=VLOOKUP(\$B\$3, データ表!\$A\$4:\$E\$89, [ ] (データ表!B3), FALSE) ア. COLUMN イ. ROW ウ. FIXED  
 シート名「検索表」

	A	B	C	D
1				
2	パソコン性能表示			
3	型番	FVM5440		
4				
5	CPU	RAM	HDD	ドライブ
6	i5-4200U	4GB	1TB	ブルーレイ

	A	B	C	D	E
1					
2	パソコンデータ				
3	型番	CPU	RAM	HDD	ドライブ
4	PCNN750	i7-4700Q	8GB	3TB	ブルーレイ
5					
89	LE59325	i-3689Y	8GB	-	SSD128GB

問3 次の表は、パンケーキ専門店のハワイアンパンケーキ生地早見表である。C6は、「標準量(g)」をサイズに応じて増量し、10g単位で切り上げて表示する。C6に設定する次の式の(a)、(b)、(c)にそれぞれあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をE12までコピーする。【第51回】

	A	B	C	D	E
1					
2	ハワイアンパンケーキ生地早見表				
3				サイズ	
4	商品名	標準量(g)	ミドル 20%増量	ラージ 40%増量	エクストラ 80%増量
5					
6	オリジナル	200	240	280	360
7	キャラメル	180	220	260	330
8	ベリー&ベリー	120	150	170	220
9	チョコ&バナナ	100	120	140	180
10	ハワイアンW	250	300	350	450
11	フレンチW	210	260	300	380
12	フリティッシュW	190	230	270	350

- (a) ア. -1 イ. 0 ウ. 1
- (b) ア. \$C\$5 イ. C\$5 ウ. \$C5
- (c) ア. -1 イ. 0 ウ. 10

=CEILING(\$B6 \* ([ (a) ] + VALUE(LEFT([ (b) ], 3))), [ (c) ])

問4 次の表は、あるチェーン店の新店舗来客数予測である。「予測来客数」は、過去の出店時データと「駅から新店舗までの距離(m)」をもとに整数未満を切り捨てて求める。E4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、過去の出店時データの「駅からの距離(m)」と「来客数」は相関関係が認められるものとする。【第51回】

	A	B	C	D	E
1					
2	過去の出店時データ				
3	駅からの距離(m)	来客数			新店舗来客数予測
4	1,400	1,800			駅から新店舗までの距離(m)
5	1,200	1,900			予測来客数
6					1,600
102	600	3,300			
103	2,620	500			1,903

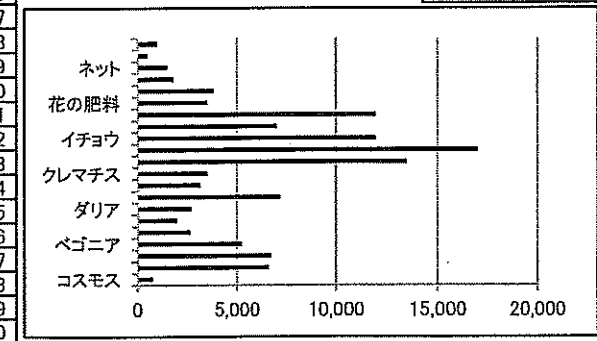
- ア. =ROUNDDOWN(SUBSTITUTE(E3, A4:A103, B4:B103), 0)
- イ. =ROUNDDOWN(SUBTOTAL(9, A4:A103), 0)
- ウ. =ROUNDDOWN(MEDIAN(B4:B103), 0)
- エ. =ROUNDDOWN(FORECAST(E3, B4:B103, A4:A103), 0)

問5 次の表は、あるガーデニング店の一日の売上一覧表およびグラフである。この表に毎日、売上データを入力、並べ替え、印刷、保存して管理している。このたび、並べ替えと印刷作業の手続きを自動化するために、売上一覧表の「金額」を第1キー、「数量」を第2キーとして降順に並べ替えたあと、印刷範囲(A1～E44)を設定して自動的に印刷プレビューを表示する命令文を作成した。この手続きの自動化をする機能の名称として適切なものを選び、記号で答えなさい。【第51回】

	A	B	C	D	E
1					
2	2014/9/27 売上一覧表				
3					
4	商品コード	商品名	数量	単価	金額
5	H005	コスモス	2	380	760
6	H012	リコリス	12	550	6,600
7	H013	ライラック	8	840	6,720
8	H022	ペゴニア	35	150	5,250
9					
25	S010	ミニスコップ	4	250	1,000
26				合計	114,100

- ア. ソルバー
- イ. マクロ機能
- ウ. ゴールシーク

```
//自動処理のための命令文//
Sub Jidosyori()
    Range("A4:E25").Sort
        Key1:=Range("E4"),Order1:=xlDescending,
        Key2:=Range("C4"),Order2:=xlDescending,
        Header:=xlYes
    Range("A1:E44").Select
    Selection.PrintPreview
    Range("A2").Select
End Sub
```





【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

- ① 物理アドレスともいわれ、ネットワーク機器の製造時に、一意に設定された48ビットで表現されるアドレス。
- ② 複数のネットワークにおいて、データを中継する働きを持つ通信機器。受け取ったデータをどの経路に転送すべきか、選択する機能を持つ。
- ③ 起動や終了、再起動、発生したエラーなど、コンピュータ動作のなかで重要な動作を時系列に記録したもの。
- ④ 開発工程におけるテスト作業の一つで、開発したシステム全体が、設計通りの機能を備えているかを確認する開発者側の最終テスト。
- ⑤ 「電子レンジはドアを閉めないで加熱を始めない」というように、利用者が誤った操作をしても危険な状況にならないようにする安全設計の考え方。

解答群	(ア) スループット	(イ) ハブ	(ウ) システムログ	(エ) プラグアンドプレイ
	(オ) ルータ	(カ) アクセスログ	(キ) MACアドレス	(ク) フールプルーフ
	(ケ) フェールセーフ	(コ) ホストアドレス	(サ) 単体テスト	(シ) システムテスト

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

<A群>

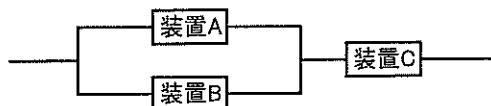
- ① RAID      ② CGI      ③ デバイスドライバ      ④ NAT      ⑤ 基本設計

<B群>

- (ア) 要件定義を始めとして、開発するシステムの目的や実装する機能などを明確にする開発工程。
- (イ) ハードディスク装置の代替としても使われる、フラッシュメモリを用いた大容量の補助記憶装置。ハードディスク装置と比較して高速にアクセスすることができ、電力の消費も少ない。
- (ウ) データストア(2本の平行線)、データフロー(矢印)、プロセス(円)、データの源泉と吸収(四角形)の4つの記号を用いて、データの流れと処理を視覚的にわかりやすく表した図。
- (エ) ブラウザからのリクエストに応じて、Webサーバ上でプログラムを実行させ、その実行結果をブラウザへ返すしくみ。アクセスカウンタなどがある。
- (オ) ソフトウェアのアルゴリズムや外部設計で定められた機能などを詳細に設計する開発工程。
- (カ) 複数台のハードディスク装置などを仮想的に一体化させ、その構成により処理速度や耐障害性を向上させる技術。
- (キ) LAN内のプライベートIPアドレスとインターネット上のグローバルIPアドレスを変換する技術。
- (ク) ユーザが独自のタグを指定することができるマークアップ言語で、ネットワーク上でのデータ操作が容易になる。
- (ケ) プロトコルが異なるネットワーク間で、データの送受信を可能にするための装置。
- (コ) コンピュータに接続された周辺機器を制御し、目的通りの動作をさせるためにインストールするソフトウェア。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、⑤については数値を答えなさい。

- ① 利用者側のブラウザなどとインターネット上のサーバなどの間でデータを暗号化し、送受信するために用いられるプロトコル。  
ア. POP      イ. SSL      ウ. SMTP
- ② セキュリティの向上、コスト削減などを目的とし、サーバ側にアプリケーションソフトウェアなどの資源を集中させ、ユーザ側のコンピュータには動作に必要な最低限の機能しか持たせず、サーバ側の資源を利用するシステム。  
ア. シンクライアント      イ. ブレーンストーミング      ウ. アウトソーシング
- ③ RASISの示す指標の一つで、システムなどに障害が発生した際の復旧のしやすさや、普段のメンテナンスのしやすさを表したもの。  
ア. 安全性      イ. 完全性      ウ. 保守性
- ④ 80Mbpsの通信回線を使用して600MBのデータを転送する時間が100秒であった。この通信回線の伝送効率を求めなさい。なお、その他の外部要因は考えないものとする。ただし、1MB=10<sup>6</sup>Bとする。  
ア. 7.5%      イ. 60%      ウ. 75%
- ⑤ 装置A、装置B、装置Cが、次の図のように配置されているシステム全体の稼働率を小数第3位まで求めなさい。ただし、それぞれの稼働率は、装置Aと装置Bが0.8、装置Cが0.9とする。



問1 次のようにネットワークの設定がされているコンピュータAと、同じネットワークグループとなる IPアドレス として適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第52回〕

コンピュータAのネットワーク設定		ア. 10. 16. 8. 10
IPアドレス	: 172. 16. 8. 1	イ. 172. 16. 10. 5
サブネットマスク	: 255. 255. 0. 0	ウ. 192. 168. 8. 1

問2 次の文章が説明しているものとして適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第52回〕

データの傾向や相関関係をつかむ 散布図 において、2組のデータから描画された点全体をとらえて導き出されるもの。一方のデータからもう一方のデータを予測するために利用する。

- ア. パレト図      イ. SWOT分析      ウ. 回帰直線

問3 ある小売店では、次の条件で顧客にポイントサービスを提供している。条件に従って 決定表 を作成したとき、(a)にあてはまるものとして適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第52回〕

- 条件 (1) 会員の場合は、販売金額の3%をポイントとする。会員でない場合は入会を勧める。  
(2) 誕生月の場合は+1%。誕生日当日の場合はさらに+5%とする。  
(3) キャンペーン期間の場合は+2%とする。

条件部	会員	Y	Y	Y	Y	Y	Y	N
	誕生月	Y	Y	Y	Y	N	N	-
	誕生日当日	Y	Y	N	N	-	-	-
	キャンペーン期間	Y	N	Y	N	Y	N	-
動作部	ポイント3%	※	※	※	※	※	※	※
	ポイント+1%	※				※	※	※
	ポイント+5%	※				※	※	※
	ポイント+2%	※				※	※	※
	入会を勧める	※				※	※	※

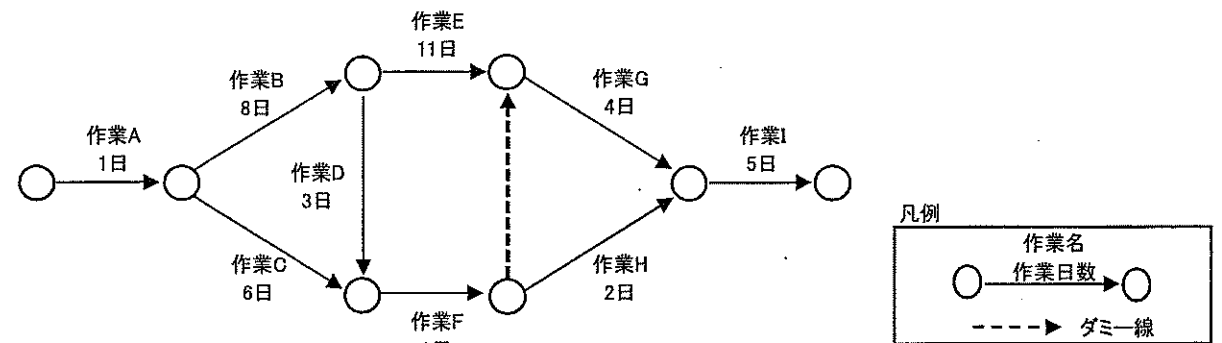
(注) 条件部 Y: 条件を満たす N: 条件を満たさない  
-: 条件を問わない

動作部 X: 行動 -: 行動なし  
※印は、値の表記を省略している。

ア.      イ.      ウ.

X	X	X	-	-	-	X	X	X
X	X	X	-	X	X	X	-	-
X	-	-	X	-	X	-	X	-
-	X	-	X	X	X	-	-	-

問4 次の図は、ある事業におけるアローダイアグラムである。この計画の各作業内容を見直したところ、クリティカルパス上の作業Fが9日から6日に短縮できることがわかった。この事業の所要日数は何日短縮できるか、その日数を答えなさい。〔第52回〕



問5 アライアンス を説明している次の文章のうち適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第52回〕

- ア. 本来は「同盟」、「連合」などの意味で、企業同士の提携やグループを指す。参加する企業の対等性を保ちながら、各社の資産を有効活用し、パートナーとして事業を行う。
- イ. 緻密な顧客データベースを作成し、顧客データを管理、分析することで、個々の顧客にきめ細かく対応し、顧客との長期的で良好な関係を構築する経営戦略。これにより、顧客の満足度を高め、企業の利益を向上させる効果が期待できる。
- ウ. 顧客が持ち込むサーバや通信機器を、自社の保有する高速通信回線設備や電源に接続し、災害対策に優れた場所を提供するサービス。機器の保守や管理を請け負う場合もあり、顧客は良好な環境でサーバの運用ができる。



あるカメラ店では、商品の売上状況を、次のようなリレーショナルデータベースを利用し管理している。次の各問いに答えなさい。  
 処理の流れ ① 商品が販売された時点で、売上明細表にデータを入力する。なお、ポイント表のポイント率は、ポイント計算の際に利用する。  
 ② ポイント計が一定以上になった顧客に様々なサービスを提供する。

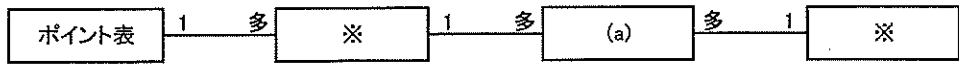
商品コード	商品名	価格	Pコード
CA001	カメラα	156000	P07
CA002	カメラβ	128000	P06
FG003	フォトグッズ	3200	P06
PP001	写真プリントL	31	P01
PP002	写真プリント2L	110	P01
PB002	フォトブック中	4200	P05
PC003	はがき印刷HQ	100	P03

Pコード	ポイント率%
P01	1
P02	2
P03	3
P04	5
P05	8
P06	10
P07	15

売上コード	売上日	顧客番号	商品コード	数量
UR41386	2014/11/01	110123	CA005	1
UR41387	2014/11/02	120110	PC002	20
UR41811	2015/01/01	150118	PP001	74
UR41812	2015/01/01	110188	LE001	3
UR42721	2015/08/10	150126	CA002	1
UR42722	2015/08/10	140021	PP002	55
UR42723	2015/08/11	110082	PC003	110
UR42905	2015/08/30	140021	PP001	90

顧客番号	顧客名	メールアドレス	ポイント計
110034	新里 美佐子	het7oa@lqm.co.jp	6931
110035	宮島 比奈	w.u1nw@qfw.co.jp	3707
110036	引地 真司	sf5r5n@r.l.com	230
140021	金崎 大樹	y7r@6i.co.jp	360
150124	清田 綾菜	vcyf@er3.net	994
150125	松原 亜紀子	yx88_b@c16.net	3898
150126	金美 希子	ehjmd@zz2.ac.jp	8573

問1 次の図は4つの表のリレーションシップを表したE-R図である。空欄(a)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。



ア. 売上明細表 イ. 商品表 ウ. 顧客表 (注) ※印は、表記を省略している。

問2 過去1年間(2014年9月1日～2015年8月31日)に、フォトブックを売り上げた顧客の顧客名とメールアドレス、ポイント計をポイント計の降順に抽出する。次のSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。なお、フォトブックは、商品コードの左端から2文字がPBである。

```
SELECT 顧客名, メールアドレス, ポイント計
FROM 顧客表 A, 売上明細表 B
WHERE A.顧客番号 = B.顧客番号
AND 売上日 BETWEEN '2014/09/01' AND '2015/08/31'
AND 商品コード LIKE 'PB%' ORDER BY
```

ア. ポイント計 DESC  
 イ. ポイント計 ASC  
 ウ. メールアドレス DESC

顧客名	メールアドレス	ポイント計
角野 蓮	03_ftq@554.com	9943
飯村 光	Gbbm7@qec.net	9927
秋吉 智美	7lm6w2@ih.ne.jp	9906

問3 2015年8月において、写真プリントを100枚以上購入した顧客名とプリント枚数を抽出する。次のSQL文の空欄をうめなさい。ただし、空欄には同じものが入る。なお、写真プリントは、商品コードの左端から2文字がPPである。また、同じ顧客が8月中に複数回購入する場合もある。

```
SELECT 顧客名, (数量) AS プリント枚数
FROM 顧客表 A, 売上明細表 B
WHERE A.顧客番号 = B.顧客番号
AND 売上日 BETWEEN '2015/08/01' AND '2015/08/31'
AND 商品コード LIKE 'PP%'
GROUP BY 顧客名 HAVING (数量) >= 100
```

顧客名	プリント枚数
柘植 蓮	130
福川 朋子	189
寺山 琴乃	178

問4 昨年暮れ(2014年11月1日～12月20日)に、はがき印刷HQを購入した顧客番号と顧客名を抽出する。次のSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 顧客番号, 顧客名 FROM 顧客表 A
WHERE (SELECT * FROM 売上明細表 B WHERE A.顧客番号 = B.顧客番号
AND 売上日 BETWEEN '2014/11/01' AND '2014/12/20'
AND 商品コード = 'PC003')
```

ア. IN  
 イ. NOT IN  
 ウ. EXISTS  
 エ. NOT EXISTS

問5 次のSQL文のうち、参照整合性に反することなく実行できるものを選び、記号で答えなさい。

ア. UPDATE ポイント表 SET Pコード = 'P08' WHERE ポイント率% = 8  
 イ. INSERT INTO ポイント表 VALUES('P08', 20)  
 ウ. DELETE FROM ポイント表 WHERE Pコード = 'P07'

問1 次の表は、ある不動産店の取扱物件一覧表である。「平均家賃」は、「間取り」がB52で、かつ「地区」がB53である物件の「家賃」の平均を表示する。B55に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。[第53回]

	A	B	C	D
1				
2	取扱物件一覧表			
3	物件コード	家賃	間取り	地区
4	E01	35,000	1K	駅前
50	S07	58,000	2DK	南
51				
52	間取り条件	1K		
53	地区条件	駅前		
54				
55	平均家賃	39,000	円	

ア. =AVERAGEIF(C4:C50, B52, B4:B50)  
 イ. =AVERAGEIFS(B4:B50, C4:C50, B52, D4:D50, B53)  
 ウ. =AVERAGEIFS(C4:C50, B52, D4:D50, B53, B4:B50)

問2 次の表は、ある総菜店におけるサラダの量り売り代金の目安表である。B5には次の式が設定されている。空欄(a)、(b)をうめなさい。ただし、この式をD9までコピーする。[第53回]

	A	B	C	D
1	代金の目安表			
2	種類	ポテトサラダ	海鮮サラダ	生ハムサラダ
3				
4	100gあたり	260	550	450
5	200g	520	1,100	900
6	300g	780	1,650	1,350
7	400g	1,040	2,200	1,800
8	500g	1,300	2,750	2,250
9	600g	1,560	3,300	2,700

=VALUE(LEFT([ (a) ], 3))/100\*[ (b) ]

問3 次の表は、あるレンタカー会社の料金検索表である。C8は、C4～C6をもとに料金表を参照し、料金を表示する。C8に設定する次の式の空欄(a)、(b)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。[第53回]

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	レンタカー料金検索表									
2										
3										
4	希望車種	2	(1=軽自動車 2=普通車 3=ワゴン)							
5	予約方法	H	(T=店舗 N=ネット H=早割)							
6	利用時間	10	(1～24を入力)							
7										
8	料金	9,500								
9										
10	料金表									
11		車種	軽自動車	普通車	ワゴン					
12		予約方法	店舗	ネット	店舗	ネット	早割	店舗	ネット	
13	時間	1～6時間	6,000	5,000	8,500	7,800	7,000	10,000	9,300	
14		7～12時間	9,500	8,400	12,000	10,700	9,500	13,000	11,600	
15		13～24時間	11,000	9,800	12,500	11,000	10,000	14,000	12,500	

=IF(OR(C4="", C5="", C6=""), "", IF(OR(C4<1, C4>3, NOT(OR(C5="T", C5="N", C5="H")), C6<1, C6>24, AND(C4<>2, C5="H")), "NG", INDEX([ (a) ], MATCH(C6, B13:B15, 1), [ (b) ], C4)))

ア. (a) B13 : E15, B13 : H15, B13 : J15 (b) IF(AND(C4=2, C5="H"), 3, C4)  
 イ. (a) D13 : E15, D13 : H15, D13 : J15 (b) MATCH(C5, F12 : H12, 0)  
 ウ. (a) D13 : E15, F13 : H15, I13 : J15 (b) IF(C5="T", 1, IF(C5="N", 2, 3))

問4 次の表は、あるパソコン雑誌における最新プリンタのユーザー評価表である。F4は総合評価を示すために次の式が設定されている。この式をF12までコピーしたとき、「備考」に表示される◎の数を答えなさい。[第53回]

	A	B	C	D	E	F
1	新発売プリンタユーザー評価表(50点満点)					
2	商品名	機能	画質	インク代	価格	備考
3						
4	A	35	42	25	48,800	※
5	B	32	40	26	18,900	※
6	C	43	47	30	109,800	※
7	D	38	38	30	51,380	※
8	E	37	42	30	11,800	※
9	F	33	39	33	37,422	※
10	G	30	29	34	24,800	※
11	H	40	27	38	5,292	※
12	I	35	42	23	15,500	※

=IF(AND(OR(C4)=40, SUM(B4:D4)>=105), E4<=SMALL(\$E\$4:\$E\$12, COUNT(\$E\$4:\$E\$12)\*2/3)), "◎", "")

問5 次の表は、ある動物園でのシミュレーション表である。開園20周年を迎えるにあたり上司から次の指示を受けた。指示(条件)にしたがって、表計算ソフトウェアのデータ分析機能により「今年度見積」の「入場者数」を求めたい。パラメータ設定の空欄(a)、(b)にあてはまるものとして適切なものを選び、記号で答えなさい。[第53回]

	A	B	C	D	E
1	シミュレーション表				
2					
3					
4	昨年度実績				今年度見積
5	入場者数	35,000			入場者数
6	入場料金	500			入場料金
7	売上高	17,500,000			売上高
8	経費	10,000,000			経費
9	利益	7,500,000			利益

「上司の指示」  
 本園は、開園20周年を記念して来月から1年間入場料金を20%引きにすることに決定しました。しかしながら、諸物価の値上がりのため、今年度の経費は昨年度に対し15%の増加を見積もらざるをえません。今年度の利益が昨年度の利益と同額を達成するために、必要な入場者数を求めてください。

条件  
 ・E6には次の式を入力する。=B6\*0.8  
 ・E7には次の式を入力する。=E5\*E6  
 ・E8には次の式を入力する。=B8\*1.15  
 ・E9には次の式を入力する。=E7-E8  
 パラメータ設定  
 数式入力セル：[ (a) ]  
 目標値：[ 7500000 ]  
 変化させるセル：[ (b) ]

ア. (a) \$E\$9 (b) \$E\$5 イ. (a) \$B\$9 (b) \$E\$5 ウ. (a) \$E\$9 (b) \$B\$5



【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

- ① 複数の機器をネットワークで利用するために、ケーブルで物理的に接続するための集線装置。
- ② コンピュータシステムを総合的に評価する指標の一つで、故意、過失または災害などによるシステムやデータの破損がなく、データの一貫性が保たれていること。
- ③ 電子的なサインの役割を持ち、ネットワーク上でやり取りされるデータが送信者本人から送られたもので、さらに改ざんされていないことを証明するもの。
- ④ インターネット上の住所にあたるグローバルIPアドレスなどと、国別コードや組織名などで構成されるドメイン名を相互に変換するサーバ。
- ⑤ コンピュータに周辺装置を接続するとOSが自動的にシステム設定を行い、周辺装置を使用可能にする機能。

解答群	(ア) 電子署名	(イ) プロキシサーバ	(ウ) DHCPサーバ	(エ) 保守性
	(オ) CGI	(カ) プラグアンドプレイ	(キ) DNSサーバ	(ク) 共通鍵暗号方式
	(ケ) 完全性	(コ) SSD	(サ) ハブ	(シ) NAT

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

<A群>

- ① フェールセーフ    ② アクセスログ    ③ 内部設計    ④ SMTP    ⑤ サブネットマスク

<B群>

- (ア) コンピュータの作業状況などを記録したファイルの一つで、コンピュータの起動やシャットダウン、システム障害やエラーなど、システムの動作状況を記録したもの。
- (イ) システムの開発工程の中で、外部設計に基づき、より詳細で具体的な処理手順などを設計する段階。
- (ウ) TCP/IPを利用したネットワークにおいて、電子メールを受信するために用いるプロトコル。
- (エ) コンピュータの作業状況などを記録したファイルの一つで、インターネットなどへの通信を、いつ、どのコンピュータが、どのサーバに接続したかなどを記録したもの。
- (オ) IPアドレスからネットワークアドレスを算出するための値。これにより、ネットワークをいくつかのグループに分割して管理できる。
- (カ) コンピュータシステムを停止することなく稼働させ続けるという考え方にに基づき、装置を多重化するなど、対策を講じる設計思想。
- (キ) システムの開発工程の中で、プログラム設計に基づき、実際にコンピュータにプログラムを入力する設計段階。
- (ク) 個々のネットワーク機器を識別するために、一意に割り当てられる物理アドレス。
- (ケ) TCP/IPを利用したネットワークにおいて、電子メールを転送するために用いるプロトコル。
- (コ) コンピュータシステムは必ず障害が発生するという考え方にに基づき、障害が発生した場合、常に安全な方向に導く設計思想。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、⑤については数値を答えなさい。

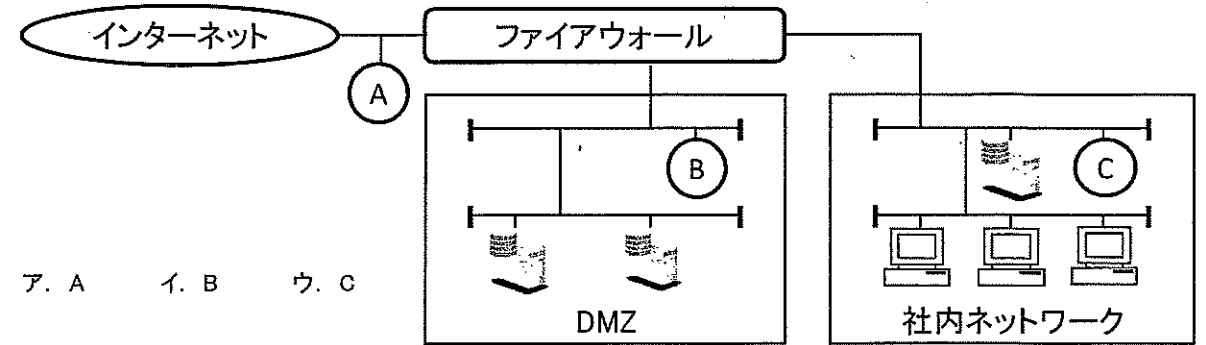
- ① システムの内部構造に着目し、設計どおりに動作しているかを確認するテスト。  
ア. チェックポイント    イ. ホワイトボックステスト    ウ. ブラックボックステスト
- ② 音声データをパケットに変換し、インターネットを通して音声通話を実現する技術。インターネット電話などに利用されている。  
ア. XML    イ. MIME    ウ. VoIP
- ③ コンピュータ内部の各装置間で、処理のタイミングをとるための信号が1秒間に何回発生するかを示す値。  
ア. レスポンスタイム    イ. クロック周波数    ウ. RAID
- ④ 次の各システムのうち、最も稼働率が高いシステム名はどれか。ただし、直列に接続したシステムは、すべて稼働していなければならないものとし、並列に接続したシステムは、一台以上稼働していればよいものとする。

システム名	システム構成
システムA	稼働率0.8の装置を二台並列に接続したシステム
システムB	稼働率0.94の装置の単体システム
システムC	稼働率0.97の装置を二台直列に接続したシステム

- ア. システムA  
イ. システムB  
ウ. システムC

- ⑤ 通信速度が100Mbpsの回線を用いて、280MBのファイルをダウンロードするためにかかる時間は何秒か求めなさい。なお、伝送効率は70%とし、その他の外部要因は考えないものとする。ただし、1MB=10<sup>6</sup>Bとする。

問1 次の図で会社の外部用メールサーバを設置する場所として適切なものをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。ただし、メールサーバは、外部とのメールを送受信できるものとし、また、外部からの不正なアクセスを制御できる場所に設置する。なお、ファイアウォールは、インターネットから社内ネットワークへのアクセスは許可しない。【第54回】



- ア. A    イ. B    ウ. C

問2 DFD において、データストアを表す記号として適切なものをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。【第54回】

- ア.    イ.    ウ.

問3 次の表は、製品1、製品2を製造するために必要な部品A～Cの個数、部品A～Cを使用できる上限値、製品1、製品2の利益を表したものである。また、最大の利益を得るために、各製品をそれぞれ何個製造すればよいか求める考え方を示している。このような手法として適切なものを選び、記号で答えなさい。【第54回】

	製品1	製品2	上限値
部品A	5	2	175
部品B	2	6	200
部品C	3	2	125
利益	4万円	2万円	

考え方: 製品1の製造個数をX、製品2の製造個数をYとすると、  
 ・目的関数  
 $Z = 40000X + 20000Y$  を  
 ・制約条件  

$$\begin{cases} 5X + 2Y \leq 175 \\ 2X + 6Y \leq 200 \\ 3X + 2Y \leq 125 \end{cases}$$
 のもとで最大にする

- ア. KJ法  
イ. SWOT分析  
ウ. 線形計画法

問4 ある家電量販店では、家電購入後のサポート料金を次の表に基づいて決めている。ゴールド会員が、購入金額80,000円、10年保証にはせず、出張サービスを付ける場合のサポート料金を求めなさい。【第54回】

条件部	購入金額が50,000円以上	10年保証	出張サービス	ゴールド会員	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N	N	N	N
基本料金	X	X	X	X	X	X	X	X	X	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基本料金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
購入金額の3%を追加	X	X	X	X	-	-	-	-	-	X	X	X	X	-	-	-	-	-	-
2,000円を追加	X	X	-	-	X	X	-	-	-	X	X	-	-	X	X	-	-	-	-
サポート料金総額の10%割引	X	-	X	-	X	-	X	-	X	-	X	-	X	-	X	-	X	-	-

(注) 条件部 Y: 条件を満たす N: 条件を満たさない 動作部 X: 行動 -: 行動なし

問5 Webページ公開を予定しているA社の情報化推進会議における、社員Bさんの発言(a)、(b)にそれぞれあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。【第54回】

Bさんの発言

Webページを公開するためには、データを保存しておくWebサーバが必要となります。しかし、現在当社はWebサーバを所有しておりません。よって、まず通信会社C社の保有するサーバと通信機器、高速通信回線設備、電源設備の一部を借りるサービスである [ (a) ] を利用することが考えられます。また、当社には、残念ながらインターネットも含めたネットワークに関する専門家がおられません。そこで、Webサイトの作成および管理は、[ (b) ] することで、私たちは本来の業務に集中でき、人材育成にかかる時間やコストなども抑えられます。

- (a) ア. アライアンス    イ. ハウジングサービス    ウ. ホスティングサービス  
 (b) ア. アウトソーシング    イ. BPR    ウ. ERP

第 55 回 情報処理検定 1級 ビジネス情報部門 (EXCEL)

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

- ① TCP/IPを用いたネットワークにコンピュータを接続した際、IPアドレスなどの情報を自動的に割り当てるためのプロトコル。
- ② システムの検証にあたり、内部構造は考慮せず、様々な入力に対して仕様書通りの出力が得られるかを確認する検査。
- ③ Webサーバとブラウザが通信をした際、ブラウザ側の端末にアクセス日時や訪問回数などの情報が一時的に保存されるしくみ。
- ④ 高速に動作するCPUに対し、主記憶装置のアクセス速度が低速なために発生するCPUの待機時間を減らすため、直近に使用したデータなどを一時的に保持する記憶装置。
- ⑤ コンピュータの処理速度を示す単位の一つで、1秒間に実行できる命令数を100万回単位で表したものの。

解答群	(ア) ホワイトボックステスト	(イ) DHCP	(ウ) ディスクキャッシュ	(エ) SSD
	(オ) RAID	(カ) ブラックボックステスト	(キ) MIME	(ク) キャッシュメモリ
	(ケ) FTP	(コ) Cookie	(サ) スループット	(シ) MIPS

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- 〈A群〉
- ① 可用性
  - ② 認証局
  - ③ NAS
  - ④ 外部設計
  - ⑤ パケットフィルタリング
- 〈B群〉
- (ア) ネットワークに直接接続でき、ファイルサーバとしての機能を持ち、複数の機器からアクセスすることができる補助記憶装置。
  - (イ) RASISの示す指標の一つで、システムが不正なアクセスや情報の流出を防ぐことを表したものの。
  - (ウ) コンピュータに周辺装置を接続すると、必要なシステムの設定がOSにより自動的に行われ、周辺装置が使用可能になる機能。
  - (エ) システム開発工程の一つで、基本設計に基づき利用者の操作環境や帳票類の書式を定義する工程。
  - (オ) ルータやファイアウォールが持つセキュリティ機能の一つで、受信したデータに含まれるIPアドレスやポート番号を検査し、そのデータを通過させるか、破棄するかを判断する機能。
  - (カ) 内部のネットワークの安全性を高める目的で、インターネットなどの外部のネットワークと内部のネットワークの間に設けられる領域。
  - (キ) 公開鍵暗号方式で必要となる、公開鍵とそれに対する秘密鍵の所有者等の情報が記載された電子証明書を発行する第三者機関。また、問い合わせられた電子証明書の有効性のチェックも行っている。
  - (ク) システム開発工程の一つで、内部設計に基づきシステムの構造設計を行う工程。
  - (ケ) RASISの示す指標の一つで、システムが要求された機能を継続して実行できることを表したものの。稼働率が用いられる。
  - (コ) LAN内のプライベートIPアドレスが設定されているコンピュータからインターネットへの通信を可能にするため、プライベートIPアドレスとグローバルIPアドレスを相互に変換する技術。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、⑤については数値を答えなさい。

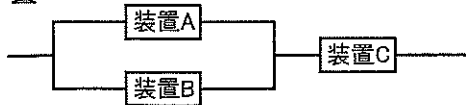
- ① 利用者からの要求をより明確に反映させるために、開発の早い段階で試作品を利用させ、その評価を反映させる開発手法。  
ア. プロトタイプモデル      イ. スパイラルモデル      ウ. ウォータフォールモデル
- ② 高速通信回線や安定した電源の供給、災害対策等が施された場所を提供し、顧客のサーバを預かるサービス。  
ア. アライアンス      イ.ハウジングサービス      ウ. ホスティングサービス
- ③ データベースにおいて、他のトランザクションからデータの参照は可能だが、更新や削除は禁止するロック。  
ア. デッドロック      イ. 占有ロック      ウ. 共有ロック
- ④ 解像度3,000×2,250ピクセル、1ピクセルあたり24ビットの色情報で圧縮率50%のデジタルカメラで1日1,000枚の画像を3日間撮影する予定のとき、3日分の容量として少なくとも何GBの記憶容量が必要か求めなさい。ただし、1GB=10<sup>9</sup>Bとする。  
ア. 16GB      イ. 32GB      ウ. 64GB
- ⑤ 次の表に示す、装置Aと装置Bを並列に配置したシステムに、稼働率が0.95の装置Cを図のように直列に配置する場合、システム全体の稼働率を小数第3位まで求めなさい。

表

装置	MTBF	MTTR
A	800	200
B	450	50

(単位：時間)

図



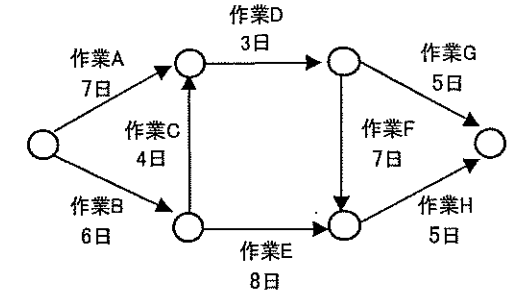
【4】

問1 営業部に所属するAさんには、社内システムに対し、次のようにアクセス権の設定がされている。Aさんが行えることとして適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第55回〕

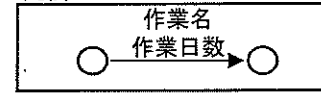
アクセス権	許可・不許可
フルコントロール	不許可
書き込み	不許可
読み取り	許可

- ア. 他社との契約を結ぶことができたので、社内システムにデータを入力し更新した。
- イ. 顧客から注文のキャンセルの連絡があったので、社内システムから該当のデータを削除した。
- ウ. 顧客から過去の受注に対し問い合わせがあったので、社内システムのデータを参照した。

問2 次の図は、あるプロジェクトにおけるアローダイアグラムである。このプロジェクトの開始にあたり、作業Eが機器の故障により作業に遅れが出ることが確認となった。このプロジェクトの完成期日に影響を及ぼさないためには作業Eは8日に加えてあと何日の遅れまで許されるか、日数を答えなさい。〔第55回〕



凡例



問3 次のコンピュータAおよびB～Dのネットワーク設定から、ネットワークアドレスがコンピュータAと同じになる適切なものを選び、記号で答えなさい。なお、コンピュータA～Dのサブネットマスクは、255.255.255.0で設定されている。〔第55回〕

コンピュータ	IPアドレス
コンピュータA	192.168.3.225

コンピュータ	IPアドレス
コンピュータB	10.58.4.225
コンピュータC	192.168.3.226
コンピュータD	192.168.4.226

- ア. コンピュータB
- イ. コンピュータC
- ウ. コンピュータD

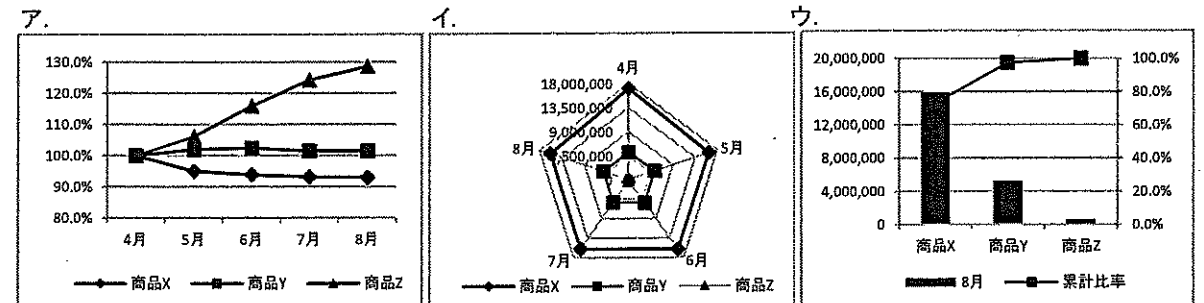
問4 次の商品の売上金額の記録から、各商品の成長度合いを比較したい。分析手法と作成するグラフとして適切なものを選び、それぞれ記号で答えなさい。〔第55回〕

商品名	4月	5月	6月	7月	8月
商品X	17,075,000	16,230,000	16,027,000	15,904,000	15,870,000
商品Y	5,157,000	5,262,000	5,283,000	5,235,000	5,232,000
商品Z	457,000	485,000	530,000	568,000	588,000

分析手法

- ア. 各商品の売上金額に差があるので、レーダーチャートを作成し、月ごとの値による比較で分析を行う。
- イ. 各商品の売上金額に差があるので、各月で売上構成比を求め、パレート図を作成し、ABC分析を行う。
- ウ. 各商品の売上金額に差があるので、4月を基準に4月～8月を指数化し、折れ線グラフを作成して、その推移の分析を行う。

グラフ



問5 DBMSの機能について説明している次の文章の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第55回〕

コンサートや交通機関の座席予約システムなど、DBMSでは完全なデータ保持と応答の即時性が求められる。ハードディスクに保存されているデータを直接更新しては、応答の即時性が損なわれるため、データをハードディスクからメモリに読み込み、通常はメモリ上のデータを更新している。ハードディスクのデータは、メモリ上のデータ更新が一定量たまるか、または一定時間経過するごとにメモリ上のデータと同期される。この更新されたメモリ上のデータをハードディスクに同期させる時点を [ ] という。

- ア. コミット
- イ. チェックポイント
- ウ. エンティティ

ある自治体では地域活性化のためさまざまな講座を実施し、各講座の予算執行状況を次のようなリレーショナル型データベースを利用し管理している。次の各問いに答えなさい。

- 処理の流れ ① 年度の初めに係りの者が、予算表に各講座の予算額を入力する。  
 ② 各講座から提出された講座予算執行請求書をもとに、執行額が年度内の予算残高以内であれば、執行できる。  
 ③ 予算執行が可能な場合、係りの者が執行表にレコードを追加する。

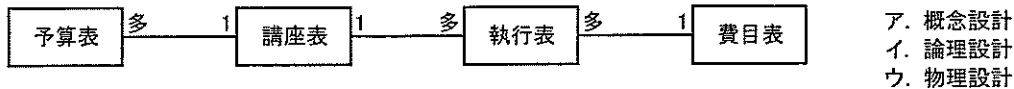
講座コード	講座名	定員
SP01	野球講座	50
SP02	サッカー講座	60
BN01	俳句短歌講座	25
BN02	書道講座	20
SM04	華道講座	15
BR01	河川清掃	60

年度	講座コード	予算額
2016	SP02	200000
2016	SP03	120000
2016	SP04	120000
2016	BR02	10000
2016	BR03	12000

執行番号	日付	講座コード	費目コード	執行額
2016001	2016/04/20	SP03	H01	4500
2016002	2016/04/21	BR01	H05	3820
2016045	2016/09/18	SP08	H03	7630
2016046	2016/09/18	SP03	H01	5000
2016047	2016/09/19	BN01	H04	11290

費目コード	費目
H01	大会参加費
H02	会議費
H03	物品購入費
H04	運搬費
H05	雑費

問1 各表とその関係性を明らかにするE-R図を作成した。データベースにおけるこの設計段階として適切なものを選び、記号で答えなさい。



問2 2016年4月1日から2016年6月30日までに予算を執行した運動分野の平均執行額を抽出する。次のSQL文の空欄をうめなさい。なお、運動分野の講座コードは、左端から2文字がSPである。

```

SELECT AVG(執行額) AS 運動分野平均執行額 FROM 執行表
WHERE 日付 BETWEEN '2016/04/01' AND '2016/06/30' AND 講座コード [空欄] 'SP%'

```

運動分野平均執行額: 5565

問3 2016年度における俳句短歌講座の、本日(2016年9月25日)時点までの講座名と残高を抽出する。次のSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

```

SELECT 講座名, [空欄] AS 残高 FROM 講座表 A, 予算表 B, 執行表 C
WHERE A.講座コード = B.講座コード AND A.講座コード = C.講座コード
AND A.講座コード = 'BN01' AND 年度 = 2016 AND 日付 >= '2016/04/01'
GROUP BY 講座名, 予算額

```

講座名: 俳句短歌講座, 残高: 13280

- ア. 予算額 - 執行額  
イ. 予算額 - COUNT(執行額)  
ウ. 予算額 - SUM(執行額)

問4 2016年4月1日から2016年8月31日までに予算を執行した講座名を重複なく抽出する。次の二つのSQL文が同等の結果が得られるように、空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

```

SELECT DISTINCT A.講座コード, 講座名 FROM 講座表 A, 執行表 B
WHERE A.講座コード = B.講座コード AND 日付 BETWEEN '2016/04/01' AND '2016/08/31'

SELECT 講座コード, 講座名 FROM 講座表 A
WHERE [空欄] (SELECT * FROM 執行表 B WHERE A.講座コード = B.講座コード
AND 日付 BETWEEN '2016/04/01' AND '2016/08/31')

```

講座コード: BN01, 講座名: 俳句短歌講座  
 BN02, 講座名: 書道講座  
 SP07, 講座名: 卓球講座  
 SP08, 講座名: ハイキング講座

- ア. NOT EXISTS  
イ. EXISTS  
ウ. NOT IN  
エ. IN

問5 講座予算執行請求書が提出され、執行額が予算残高以内であった場合、実行するSQL文として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. INSERT INTO 執行表 VALUES (2016051, '2016/09/19', 'SM04', '華道講座', 'H02', '会議費', 3820)  
 イ. INSERT INTO 執行表 VALUES (2016051, '2016/09/19', 'SM04', 'H02', 3820)  
 ウ. DELETE FROM 執行表 WHERE 講座コード = 'SM04'

問1 次の表は、ある研究所の実験結果一覧表である。「結果」は、「基準値」と「測定値」の差がプラスマイナス3以内の場合、合格を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。D4に設定する次の式の空欄をうめなさい。[第55回]

=IF( [空欄] (B4 - C4) <= 3, "合格", "" )

	A	B	C	D
1				
2	実験結果一覧表			
3	班番号	基準値	測定値	結果
4	1	994	1,002	
5	2	994	991	合格
6	5	5	5	5
15	12	1,002	997	

問2 次の表は、ある工場の製品入庫管理表である。G4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。[第55回]

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	
1	製品入庫管理表									
2	日付	工場名	区分	数量						
3	8月1日	第一	月初在庫	107						
4	8月1日	第二	月初在庫	99						
5	8月2日	第一	入庫	9						
6	8月2日	第二	入庫							
45	8月29日	第二	出庫	11						
46	8月29日	第二	出庫	2						

工場別入出庫一覧表

工場名	月初在庫	入庫	出庫
第一	107	56	63
第二	99	69	115
合計	206	125	178

- ア. =SUMIFS(\$B\$4:\$B\$46,\$D\$4:\$D\$46,G\$3,\$C\$4:\$C\$46,\$F\$4)  
 イ. =SUMIFS(\$C\$4:\$C\$46,\$B\$4:\$B\$46,\$F\$4,\$D\$4:\$D\$46,G\$3)  
 ウ. =SUMIFS(\$D\$4:\$D\$46,\$B\$4:\$B\$46,\$F\$4,\$C\$4:\$C\$46,G\$3)

問3 次の表は、ある会社の新規顧客一覧表である。「フリガナ」を、「置換後フリガナ」のように変換して表示する。C4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。[第55回]

	A	B	C
1	新規顧客一覧表		
2	会社名	フリガナ	置換後フリガナ
3	函館産業(株)	ハコダテサンギョウ(カブ)	ハコダテサンギョウ
4	1	1	1
5	(株)湯ノ川工事設備	カブユノカワコウジセツビ	ユノカワコウジセツビ

- ア. =SUBSTITUTE(SUBSTITUTE(B4,"(カブ)",""),"(カブ)","")  
 イ. =SUBSTITUTE(SUBSTITUTE(A4,"(株)",""),"(株)","")  
 ウ. =SUBSTITUTE(SUBSTITUTE(B4,"(カブ)",""),"(カブ)","")

問4 次の表は、ある都市のガソリン価格市場調査表である。B26は、次の式が設定されている。B26に表示される数値を答えなさい。[第55回]

=MODE(B4:B23)

(注) ※印は、値の表記を省略している。

	A	B	C	D
1	ガソリン価格市場調査表			
2	店コード	レギュラー	ハイオク	軽油
3	13001	109	114	90
4	13002	111	114	95
5	13003	107	120	95
6	13004	107	112	94
7	13005	108	114	95
8	13006	111	116	93
9	13007	107	119	95
10	13008	109	121	95
11	13009	108	120	93
12	13010	109	112	92
13	13011	107	114	95
14	13012	106	114	91
15	13013	109	114	94
16	13014	111	115	89
17	13015	108	111	92
18	13016	108	111	90
19	13017	107	121	91
20	13018	107	121	91
21	13019	107	111	95
22	13020	109	114	95
23				
24				
25	平均値	108.25	115.40	93.00
26	最頻値	※	※	※

問5 次の表は、ある食材配送会社のシミュレーション表である。次の条件から「総費用計」が最小となる各配送所の輸送数を求めたい。表計算ソフトウェアのデータ分析機能に設定する制約条件として空欄(a)にあてはまるものを選び、記号で答えなさい。[第55回]

	A	B	C	D	E	F
1	注文数表					
2		食堂A	食堂B	食堂C		単位:個
3	注文数	60	80	120		
4						
5	食材1単位あたりの輸送費用					
6		食堂A	食堂B	食堂C		単位:円
7	北配送所	50	30	50		
8	南配送所	30	70	40		
9						
10	注文振分シミュレーション表					
11		食堂A	食堂B	食堂C	輸送数計	輸送上限
12	北配送所				0	120
13	南配送所				0	140
14	振分合計					
15						
16	輸送費用表					
17		食堂A	食堂B	食堂C	費用計	単位:円
18	北配送所	0	0	0	0	
19	南配送所	0	0	0	0	
20						
21					総費用計	0

- 条件  
 ・E13には次の式を入力し、E14までコピーする。=SUM(B13:D13)  
 ・B15には次の式を入力し、D15までコピーする。=SUM(B13:B14)  
 ・B19には次の式を入力し、D20までコピーする。=B8\*B13  
 ・E19には次の式を入力し、E20までコピーする。=SUM(B19:D19)  
 ・E21には次の式を入力する。=SUM(E19:E20)  
 ・「振分合計」は、各食堂の「注文数」と一致する。  
 ・各配送所の「輸送数計」は「輸送上限」を超えない。

パラメータ設定  
 目的セル: [空欄]  
 目標値: 最大値 最小値 値  
 変化させるセル  
 \$B\$13:\$D\$14  
 制約条件  
 \$B\$13:\$D\$14 = 整数  
 \$B\$13:\$D\$14 >= 0  
 [空欄] (a)

- ア. \$B\$13:\$D\$13 = \$B\$14:\$D\$14  
 \$E\$13:\$E\$14 <= \$F\$13:\$F\$14  
 イ. \$B\$15:\$D\$15 = \$B\$4:\$D\$4  
 \$E\$13:\$E\$14 <= \$F\$13:\$F\$14  
 ウ. \$B\$13:\$D\$13 = \$B\$14:\$D\$14  
 \$E\$13:\$E\$14 >= \$F\$13:\$F\$14

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

- ① コンピュータに接続して使用する周辺機器を制御し、目的通りに動作させるためのソフトウェア。
- ② 停電などの障害発生時、コンピュータに一定時間電力を供給できるバッテリーを内蔵した装置。
- ③ インターネットに直接接続されているネットワーク機器に、一意に割り振られたIPアドレス。インターネット上の住所に相当する。
- ④ コンピュータシステムに障害が発生した場合、システムの二重化などにより、システム全体の機能を保ち、稼働し続けることができるしくみや考え方。
- ⑤ 起動や終了、エラーなど、OSが稼働中に発生した重要な出来事を、時系列に記録した履歴。

解答群	(ア) システムログ	(イ) プラグアンドプレイ	(ウ) SSD	(エ) プライベートIPアドレス
	(オ) UPS	(カ) デバイスドライバ	(キ) MIPS	(ク) アクセスログ
	(ケ) フォールプルーフ	(コ) フォールトレラント	(サ) グローバルIPアドレス	(シ) MIME

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- ＜A群＞
- ① 単体テスト
  - ② ゲートウェイ
  - ③ SMTPサーバ
  - ④ シンクライアント
  - ⑤ 共通鍵暗号方式
- ＜B群＞
- (ア) インターネットにおいて、電子メールを宛先のメールサーバまで転送する際に使用されるサーバ。
  - (イ) サーバ側でアプリケーションソフトウェアなどを集中管理し、クライアント側には必要最小限の機能しか持たせないシステム。
  - (ウ) 複数のモジュールからなるシステムの開発において、それぞれのモジュールを連携させ、動作確認を行うテスト手法。
  - (エ) 複数のモジュールからなるシステムの開発において、モジュールの動作確認を個別に行うテスト手法。
  - (オ) ネットワークに直接接続して利用できる補助記憶装置。装置自体がファイルサーバとして機能するため、データの共有などを容易に行うことができる。
  - (カ) 暗号化してデータを送受信する際に、暗号化と復号に同一の鍵を使用する方式。
  - (キ) 複数のハードディスク装置を仮想的に1台の装置として運用し、処理速度や耐障害性を向上させる技術。
  - (ク) インターネットにおいて、クライアントが電子メールを受信する際に使用されるサーバ。
  - (ケ) プロトコルの異なるネットワークを、相互に接続するための装置。
  - (コ) 暗号化してデータを送受信する際に、暗号化と復号に異なる鍵を使用する方式。

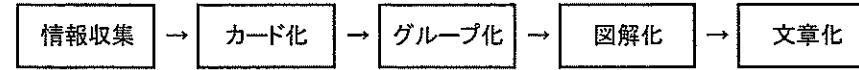
【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、⑤については数値を答えなさい。

- ① ブラウザからの要求によりサーバ上でプログラムが実行され、その結果をブラウザに返すしくみ。アクセスカウンタや電子掲示板などがある。  
ア. CGI                      イ. XML                      ウ. SSL
- ② コンピュータシステムなどが単位時間内に処理できる仕事の量。コンピュータシステムの処理能力を表す評価指標の一つ。  
ア. レスポンスタイム      イ. ターンアラウンドタイム      ウ. スループット
- ③ RASISの示す指標の一つで、コンピュータシステムが一定の条件下で、継続して仕様書通りの処理ができること。障害や不具合の発生しにくさのことであり、平均故障間隔を指標とすることが多い。  
ア. 保守性                      イ. 信頼性                      ウ. 安全性
- ④ 200Mbpsの通信回線を使用して1GBのデータを転送した時間が50秒であった。この通信回線の**伝送効率**を求めなさい。なお、その他の外部要因は考えないものとする。ただし、1GB=10<sup>9</sup>Bとする。  
ア. 10.0%                      イ. 12.5%                      ウ. 80.0%
- ⑤ 次の表の仕様である磁気ディスク装置の**記憶容量**は何GBか。ただし、1GB=10<sup>9</sup>Bとする。

1セクタあたりの記憶容量	500B
1トラックあたりのセクタ数	200
1シリンダあたりのトラック数	120
総シリンダ数	6,000

【4】

問1 次の図の手順により行われる問題解決手法として適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第56回〕



- ア. 線形計画法  
イ. KJ法  
ウ. PPM分析

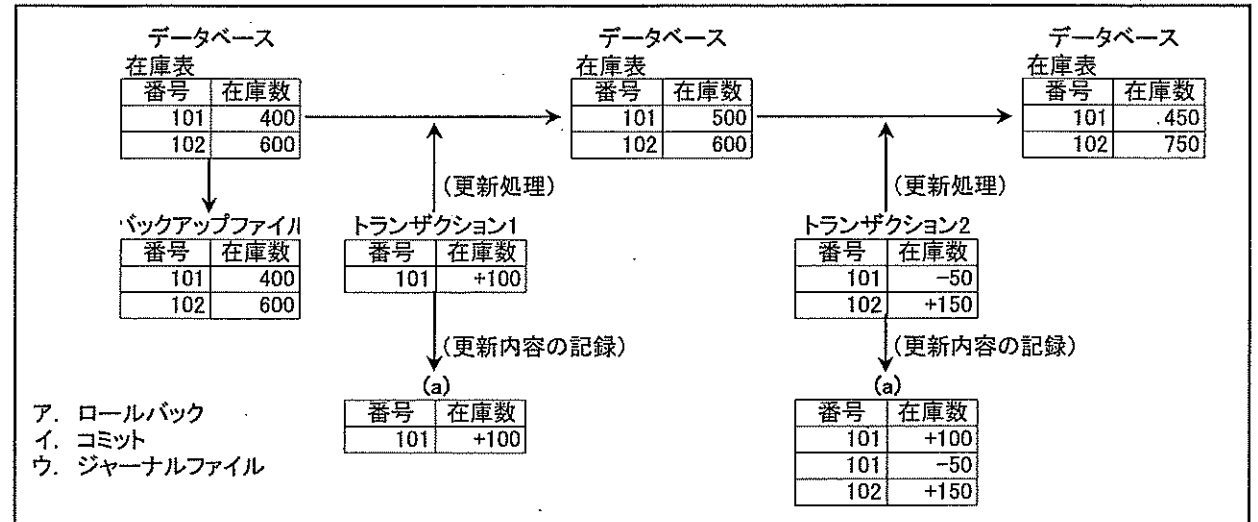
問2 企業の経営戦略に使用するSWOT分析の4つの要因について、空欄(a)～(d)にそれぞれあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第56回〕

	内部環境	外部環境
好影響	(a)	(b)
悪影響	(c)	(d)

- ア. 脅威      イ. 弱み      ウ. 強み      エ. 機会

問3 次の文章と図の(a)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第56回〕

次の図はデータベースの更新処理の状態を表している。あらかじめ定期的にデータベースのバックアップをとる。その上で各トランザクションの更新内容を [ (a) ] に記録するとともに、データベースの更新処理をする。障害が発生した場合、バックアップファイルと、 [ (a) ] を利用することにより、データベースを復旧することができる。

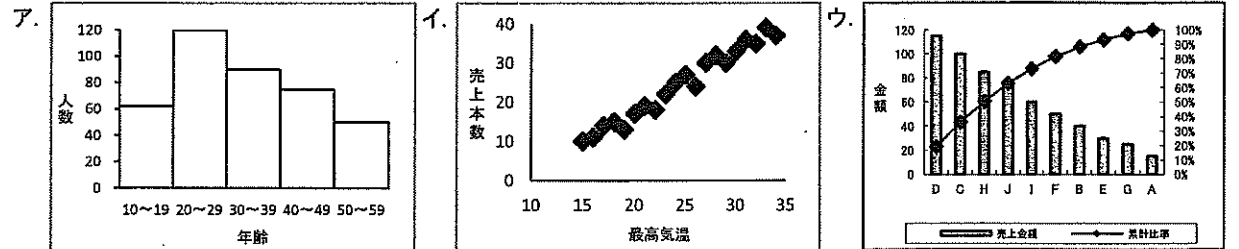


- ア. ロールバック  
イ. コミット  
ウ. ジャーナルファイル

問4 次の説明文により作成される、グラフとグラフの名称として適切なものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。〔第56回〕

測定などで得たデータをいくつかの階級に分け、各階級に属する測定値の出現個数を棒状のグラフとして描き、度数分布を表したもの。

グラフ



- 名称 ア. パレート図                      イ. 散布図                      ウ. ヒストグラム

問5 CRM を説明している次の文章のうち適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第56回〕

- ア. 企業が顧客との良好な関係を構築するため、顧客それぞれの購入履歴、趣味、家族構成などの様々な情報を一括して管理し、企業の営業戦略に活用する経営手法。企業内の支店や部門に関係なく、全社で一貫した顧客対応ができるようにデータベース化して活用することが多い。
- イ. 企業が自社の業務の一部を外部の専門業者に委託すること。自社の人的資源を割くことなく、他社に仕事を任せることによって、本来の業務に専念できるようになる。また、コスト削減を見込めるという利点もある。
- ウ. 企業が業務の効率や生産性を改善するために、業務内容を見直し、抜本的に設計し直すこと。業務全体が一貫したビジネスプロセスへ再構築することを目指す。

シート名「見積計算書」

	A	B	C	D	E	F
1	見積計算書					
2	1. 注文内容					
3	入力欄					
4	表紙コード	CL	表紙材質	クロス貼り	確認欄	
5	種類コード	JSA4	用紙	上質紙		
6			サイズ	A4		
7	モノクロ	180	ページ		総ページ数確認	OK
8	カラー	20	ページ			
9	OPコード	CK			オプション確認	OK
10					オプション1	CD封入
11					オプション2	個別配送
12	注文冊数	800	冊		冊数確認	OK
13	納入希望日	2017/2/4			納期確認	OK
14	2. 金額計算					
15	基本金額	2,512,000				
16	OP金額	440,000				
17	見積金額	2,952,000				

シート名「納期表」

	A	B	C
1	納期表		
2	印刷数		納期日数
3	20 ~ 29,999		1
4	30,000 ~ 149,999		4
5	150,000 ~ 299,999		6
6	300,000 ~ 449,999		8
7	450,000 以上		12

シート名「料金表」

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	表紙表													
2	表紙コード	表紙材質	金額	用紙表										
3	LE	レザー貼り	1,000	印刷色	モノクロ	カラー								
4	CL	クロス貼り	900	用紙コード	用紙\サイズ	B5	B4	A5	A4	B5	B4	A5	A4	
5	RZ	レザック	700	JS	上質紙	10	13	9	11	12	15	10	13	
6	TG	つむぎ	600	KT	コート紙	8	10	6	7	10	13	8	11	
7	EK	江戸小染	500	SS	書籍用紙	7	9	5	6	8	10	7	9	
8	オプション表													
9	OPコード	OP名	金額											
10	K	個別配送	350											
11	C	CD封入	200											
12	S	しおりひも	15											

作成条件

- シート名「見積計算書」の入力欄に適切なデータを順に入力すると、見積金額を求めることができる。
- 入力欄に入力された値が適切でない場合や、コードが参照する表にない場合は、確認欄に NG を表示し、入力欄が未入力の場合は、確認欄に何も表示しない。また、確認欄が空欄または NG の場合は、その次の入力項目以降の確認欄と、C24～C26に何も表示しない。ただし、E15～F17は、オプションを利用せずC14のOPコードが未入力になる場合や、入力されたOPコードの数に応じて表示するため、空欄になる場合がある。
- この会社では、顧客の注文に応じて製本を行う。顧客は、表紙、用紙、サイズ、モノクロページ数およびカラーページ数、必要なオプション、冊数、納期希望日を指定する。
- 受注できるページ数は、モノクロとカラーの合計で、20ページ以上1,000ページ未満である。また、冊数は、1冊以上1,500冊以下である。

作成手順

- シート名「見積計算書」は、次のように作成されている。
  - C6は、「表紙コード」を入力する。また、F6は、C6をもとに、シート名「料金表」の「表紙表」を参照して「表紙材質」を表示する。
  - C8は、「種類コード」を入力する。なお、種類コードの左端から2桁は「用紙コード」、右端から2桁は「サイズ」である。
  - F8は、C8の「用紙コード」をもとに、シート名「料金表」の「用紙表」を参照して用紙を表示する。
  - F9は、C8の「サイズ」が、B5、B4、A5、A4のいずれかの場合、そのサイズを表示する。
  - C11、C12は、それぞれページ数を入力する。また、F11は、C11、C12の合計が、上記作成条件4の範囲の場合、OK を表示する。
  - C14は、必要な「OPコード」を入力する。ただし、入力順序は問わない。例えば、CKS や SCK のように順不同に入力される。また、必要なオプションのみ入力されるため、S のみや、SC のように入力される。
  - F14は、F11が OK で、かつC14が未入力の場合、なしを表示する。また、C14が次の①、②の場合、NG を表示し、それ以外の場合、OK を表示する。
    - C14が4文字以上か、または同じ「OPコード」が2度以上入力された場合。
    - ①以外の場合で、「OPコード」以外の文字が入力された場合。

- E15～E17は、C14に入力された文字数に応じて、オプション に、行番号を利用して求めた 1～3 を結合して表示する。
- F15～F17は、C14から抽出したOPコードをもとに、シート名「料金表」の「オプション表」を参照して「OP名」を表示する。
- C19は、「注文冊数」を入力する。また、F19は、上記作成条件4の範囲の場合、OK を表示する。
- C21は、「納入希望日」を入力する。
- F21は、本日の日付に、次の①、②により求めた「納期日数」を加え、「納入希望日」以前の範囲の場合、OK を表示する。
  - 「印刷数」として、モノクロページ数とカラーページ数をそれぞれ4の倍数に切り上げたものを合計し、注文冊数を掛けて求める。
  - ①をもとに、「納期表」を参照して「納期日数」を求める。
- C24は、「表紙表」の1冊あたりの「金額」と、「用紙表」の「モノクロ」と「カラー」それぞれの1ページあたりの金額にページ数を掛けたものを合計し、「注文冊数」を掛けて求める。
- C25は、C14に入力された「OPコード」の「金額」を合計し、「注文冊数」を掛けて求める。
- C26は、C24とC25の合計を求める。

問1. シート名「見積計算書」の F8 に設定する次の式の空欄をうめなさい。

$$=IF(OR(F6="","",F6="NG",C8=""),"",IFERROR(VLOOKUP([空欄])(C8,2),料金表!E5:F7,2,FALSE),"NG"))$$

問2. シート名「見積計算書」の F9 に設定する次の式の空欄(a)、(b)にそれぞれあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

$$=IF(OR(F8="","",F8="NG"),"",IFERROR([空欄(a)](料金表!G4:J4,1,[空欄(b)](RIGHT(C8,2),料金表!G4:J4,0)),"NG"))$$

- ア. (a) INDEX (b) MATCH      イ. (a) HLOOKUP (b) SEARCH      ウ. (a) INDEX (b) FIND

問3. シート名「見積計算書」の E15 に設定する次の式の空欄(a)、(b)をうめなさい。ただし、この式をE17までコピーする。

$$=IF(OR($F$14="","", $F$14="NG", $F$14="なし"), [空欄(a)]($C$14) < [空欄(b)](A1)), "", "オプション"&[空欄(b)](A1))$$

問4. シート名「見積計算書」の F21 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、空欄には同じものが入る。

$$=IF(OR(F19="","",F19="NG",C21=""),"",IF(C21 >= TODAY() + VLOOKUP([空欄](C11,4) + [空欄](C12,4)) * C19, 納期表!A4:C8,3,TRUE),"OK","NG"))$$

- ア. ROUNDUP      イ. FLOOR      ウ. CEILING

問5. シート名「見積計算書」が次のように表示されているとき、C26 に表示される適切なデータを答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1	見積計算書					
2	1. 注文内容					
3	入力欄					
4	表紙コード	TG	表紙材質	※	確認欄	
5	種類コード	KTB5	用紙	※		
6			サイズ	※		
7	モノクロ	200	ページ		総ページ数確認	OK
8	カラー	80	ページ			
9	OPコード	GSK			オプション確認	OK
10					※	※
11					※	※
12					オプション3	個別配送
13	注文冊数	100	冊		冊数確認	OK
14	納入希望日	2017/2/8			納期確認	OK
15	2. 金額計算					
16	基本金額	※				
17	OP金額	※				
18	見積金額	※				

(注) ※印は、値の表記を省略している。



ある旅行用品を取り扱うレンタルショップでは、商品の貸し出し状況の管理を次のようなリレーショナル型データベースを利用し、管理している。次の各問いに答えなさい。

① 会員の注文を受け、店員が貸出表と貸出明細表にデータを入力する。② 1回の貸し出しにつき、貸出表に1件のレコードが追加され、貸出明細表には貸し出された商品コードの数だけレコードが追加される。例えば1回の貸し出しでスーツケースMを2個、デジタルカメラを1台貸し出した場合、貸出表には1件のレコード、貸出明細表には2件のレコードが追加される。③ 貸出明細表の「返却」は、商品を貸し出した際、0を入力し、返却された場合は、貸し出した日数に更新する。例えば、3日後に返却された場合は、4に更新する。④ 使用料金は、「貸出数」と貸し出した日数と商品ごとの「料金」を掛けて計算し、返却時に精算が行われる。

商品表
商品コード 商品名 料金 保有数
BE001 ケース用ベルト青 350 60
DC001 デジタルカメラ 3500 40
IP001 電気ポット 1000 40
PR001 電気プラグ 500 60
SC001 スーツケースM 3500 80
SC002 スーツケースL 4000 80
VC001 デジタルビデオカメラ 3500 40

会員表
会員番号 会員名
1001 岩崎 美咲
1002 阿部 海斗
1003 河合 結菜
1082 鈴木 葉月
1083 山崎 彩乃
1084 生井 唯
1085 地久 真央
1086 栃木 芽衣

貸出表
貸出番号 会員番号 貸出日
169864 1002 2017/07/31
169865 1083 2017/08/01
169866 1236 2017/08/01
169867 1138 2017/08/01
170017 1249 2017/09/19
170018 1062 2017/09/20
170036 1128 2017/09/25

貸出明細表
貸出番号 商品コード 貸出数 返却
169864 PR001 1 1
169865 SC001 1 1
169865 VC001 1 1
169866 SC002 1 4
170010 SC001 1 1
170034 BE001 1 0
170034 SC001 2 0

③ 貸出日のデータ型は日付型であり、年/月/日で表す。

問1 貸出表の主キーとして適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、主キーは、必要最低限かつ十分な条件を満たしていること。

- ア. 貸出番号 イ. 貸出番号と会員番号 ウ. 貸出番号と会員番号と貸出日

問2 新規の取扱商品として、次の商品を商品表に追加することになった。実行するSQL文として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- [新規取扱商品] 商品コード: BA001 商品名: モバイルバッテリー 料金: 500 保有数: 120
ア. DELETE FROM 商品表 WHERE 商品コード='BA001' AND 商品名='モバイルバッテリー' AND 料金=500 AND 保有数=120
イ. INSERT INTO 商品表 VALUES ('BA001', 'モバイルバッテリー', 500, 120)
ウ. UPDATE 商品表 SET 商品名='モバイルバッテリー', 料金=500, 保有数=120 WHERE 商品コード='BA001'

問3 2017年7月1日~2017年7月31日に、スーツケースを貸し出した会員番号と会員名を重複なく抽出する。次のSQL文の空欄(a), (b)をうめなさい。なお、スーツケースの商品コードは、左端から2文字がSCである。

SELECT [ (a) ] A.会員番号, 会員名 FROM 会員表 A, 貸出表 B, 貸出明細表 C WHERE A.会員番号=B.会員番号 AND B.貸出番号=C.貸出番号 AND 貸出日 BETWEEN '2017/07/01' AND '2017/07/31' AND 商品コード [ (b) ] 'SC'

問4 8月中に貸し出した商品のうち、精算された売上高を抽出する。次のSQL文の空欄をうめなさい。

SELECT SUM(貸出数 \* [ ]) AS 売上高 FROM 商品表 A, 貸出表 B, 貸出明細表 C WHERE A.商品コード=C.商品コード AND B.貸出番号=C.貸出番号 AND 貸出日 BETWEEN '2017/08/01' AND '2017/08/31' AND 返却 < 0

問5 8月中に、貸し出しの利用がない会員番号と会員名を抽出する。次のSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

SELECT 会員番号, 会員名 FROM 会員表 A WHERE 会員番号 [ ] (SELECT 会員番号 FROM 貸出表 WHERE 会員番号=A.会員番号 AND 貸出日 BETWEEN '2017/08/01' AND '2017/08/31')

- ア. IN イ. NOT EXISTS ウ. NOT IN

問1 次の表は、円相場(1ドルあたり)の記録である。F3は、「差」の最大値と最小値の絶対値から、最大値を求める。D4, F3に次の式が設定され、D4はD263までコピーされている。F3に設定する式の空欄に入る関数名を答えなさい。なお、円安と円高の最大値が同じ場合、円安を表示し、「差」のすべてが同じ値になることはない。[第57回]

円相場(1ドルあたり)
日付 始値 終値 差
2016/1/4 120.21 119.43 -0.78
2016/1/5 119.33 119.04 -0.29
2016/12/30 116.55 116.99 0.44

D4 :=C4-B4

F3 :=MAX(MAX(D4:D263), [ ] (MIN(D4:D263)))

問2 次の表は、ある貸しスペースの料金計算表である。「使用時間」は、「退室時刻」から「入室時刻」を引いた時間を、使用する部屋の「単位時間(分)」単位に切り上げて表示する。D4に設定する次の式の空欄(a), (b)に入る関数名を答えなさい。[第57回]

料金計算表
使用部屋番号 3 部屋名 多目的室
入室時刻 13:25 使用時間 2:30
退室時刻 15:42 使用料金 20,000

= [ (a) ] (B5-B4, [ (b) ] (0, VLOOKUP(B3, A9:C13, 3, FALSE), 0))

問3 次の実績表は、「xの実績」に対して、「yの実績」を記録したものである。「yの予測値」に次の式が設定されているとき、この式について適切なことを述べているものを選び、記号で答えなさい。[第57回]

実績表
xの実績 yの実績
267 6,350
241 6,566
248 4,172
964 44,601
874 33,676

=FORECAST(E3, B4:B826, A4:A826)

- ア. 「xの実績」と「yの実績」に正の相関がある場合、信頼できる予測値が表示され、負の相関や無相関の場合、予測値は信頼できない。そのため、正の相関関係があるか調べるのが大切である。
イ. 「xの実績」と「yの実績」の相関関係によらず予測値が表示される。そのため、相関関係や因果関係の有無、予測値の信頼性をみるために、グラフなど他の手段を用いて検討することが大切である。
ウ. 「xの実績」と「yの実績」に正の相関や負の相関がある場合、予測値が表示され、相関関係がない場合、エラーが表示される。そのため、予測値が表示されれば、信頼の高い結果といえる。

問4 次の表は、ガス料金計算表である。「基本料金」および「単位料金」は「月」と「使用量」をもとに基本料金表(1か月)および、単位料金表(1mあたり)を参照して表示する。B6に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をB7にコピーする。[第57回]

ガス料金計算表
月 8 使用量 26
基本料金 1,056.80
単位料金 186.67
請求金額 5,910

=IF(OR(\$B\$3<1, \$B\$3>12, \$B\$4<0, \$B\$4>999), "NG",

INDEX(( \$F\$4:\$Q\$7, \$F\$11:\$Q\$14 ), MATCH(\$B\$4, \$D\$4:\$D\$7, -1), [ (a) ], [ (b) ]))

問5 次の表は、修理履歴表である。「分析結果」は、2017/4/1~2017/6/30に武本が担当した修理時間の最大値を求めるため、次の式が設定されている。ワークシートの(a)と式の空欄(b)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。[第57回]

修理履歴表
修理日 修理日 担当者 修理時間
2017/1/9 製品D 部品a 武本 115
2017/1/5 製品A 部品j 川村 75
2017/1/7 製品B 部品g 武本 90

ア. (a) 修理日 修理日 担当者 (b) H3:J4

=DMAX(A3:F2003, 6, [ (b) ])

イ. (a) 修理日 担当者 (b) H3:J5

ウ. (a) 修理日 修理日 担当者 (b) H3:J5

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

- ① コンピュータに周辺装置を接続すると、自動的に必要な設定を行うOSの機能。
- ② プログラムの処理の流れに着目し、処理手順が意図したとおりに動作しているかを確認するテスト。
- ③ システムの障害発生時に、システム全体を停止させるのではなく正常に稼働する部分でシステムを運用して、影響を最小限にとどめる設計思想。
- ④ 家庭や企業などのLANにおいて、コンピュータ機器を識別するためのIPアドレス。LAN内では、管理者がIPアドレスを自由に割り振ることができるが、一意でなければならない。
- ⑤ ネットワークの利用状況を記録したファイルの一種で、Webサイトを閲覧した日時や内容などを記録したもの。

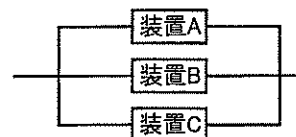
解答群	(ア) フールプルーフ	(イ) プラグアンドプレイ	(ウ) システムログ	(エ) デバイスドライバ
	(オ) ブラックボックステスト	(カ) フェールソフト	(キ) プライベートIPアドレス	(ク) グローバルIPアドレス
	(ケ) MACアドレス	(コ) ホワイトボックステスト	(サ) アクセスログ	(シ) フェールセーフ

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- ＜A群＞
- ① RAID
  - ② DHCP
  - ③ MIME
  - ④ デジタル署名
  - ⑤ ウォータフォールモデル
- ＜B群＞
- (ア) 複数台のハードディスク装置を仮想的な1台のハードディスク装置として運用し、その構成によりシステムの信頼性や可用性などを向上させる技術。
  - (イ) 公開鍵暗号方式で必要となる、電子証明書を発行する第三者機関。電子証明書の廃棄処理およびそのリストの公開も行っている。
  - (ウ) データ通信の際、送信元の確認と伝送経路上においてデータが改ざんされていないことを証明するための技術。
  - (エ) ブラウザが、WebサーバからHTML文書や画像などの情報を取得するためのプロトコル。
  - (オ) システム開発において、基本設計からテストまで順に進め、原則として前工程への後戻りをしない開発手法。工程管理がしやすいため、比較的大規模なシステム開発に向いている。
  - (カ) コンピュータが、1秒間に実行できる命令数を100万回単位で表した、コンピュータの処理速度を示す単位。
  - (キ) 電子メールの送受信において、テキストデータだけではなく、音声や画像などのデータを利用可能とした規格。
  - (ク) ブラウザからのリクエストに応じて、Webサーバ上でプログラムが実行され、その結果をブラウザに返すしくみ。電子掲示板などがある。
  - (ケ) システム開発において、試作品をユーザに利用させ、ユーザの評価を反映させる開発手法。初期段階で要件がすべて揃わなくても開発に着手できる。
  - (コ) コンピュータをネットワークに接続する際、IPアドレスやサブネットマスクなどの必要な情報を自動的に割り当てるプロトコル。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、⑤については数値を答えなさい。

- ① RASISの示す指標の一つで、システムの維持や管理のしやすさ、障害復旧のしやすさを表したものの。MTTRなどの値で表すことが多い。  
ア. 安全性                      イ. 完全性                      ウ. 保守性
- ② データベースに対して、次のような処理順序でデータ更新に関わる処理を行った結果、トランザクションAとBが互いにロック解除待ち状態となり、処理が先に進まなくなった状態。(※イラスト省略)  
ア. 共有ロック                      イ. デッドロック                      ウ. 占有ロック
- ③ 内部のネットワークのセキュリティを確保するために、外部のネットワークとの間に設けられた領域。領域内にWebサーバなどを設置することで、設置したサーバに悪意のあるソフトウェアが組み込まれた際にも、内部のネットワークの被害を最小限に抑えることができる。  
ア. DMZ                      イ. NAT                      ウ. NAS
- ④ 100Mbpsの通信回線を使用して240MBのデータを転送した時間が30秒であった。この通信回線の伝送効率を求めなさい。なお、その他の外部要因は考えないものとする。  
ア. 59%                      イ. 64%                      ウ. 69%



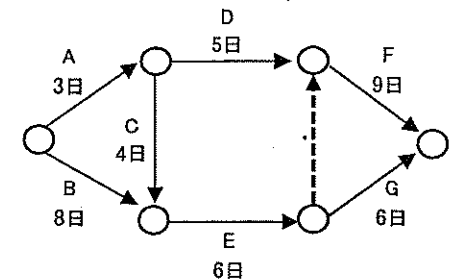
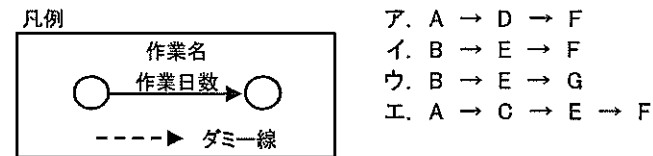
【4】

問1 次の表は、ある会社の問い合わせセンターにあった質問を、項目別に集計したものである。ABC分析によって、早急に対策を講じるべきA群の項目数として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、A群は構成比率の累計が70%まで、B群は70%を超え90%まで、C群はそれ以外とする。〔第58回〕

項目	件数
操作方法	340
初期設定	210
商品への要望	150
広告内容	110
ネットへの接続	90
故障・返品	50
PCへの接続	30
CSR関連	20
合計	1,000

ア. 2                      イ. 3                      ウ. 4

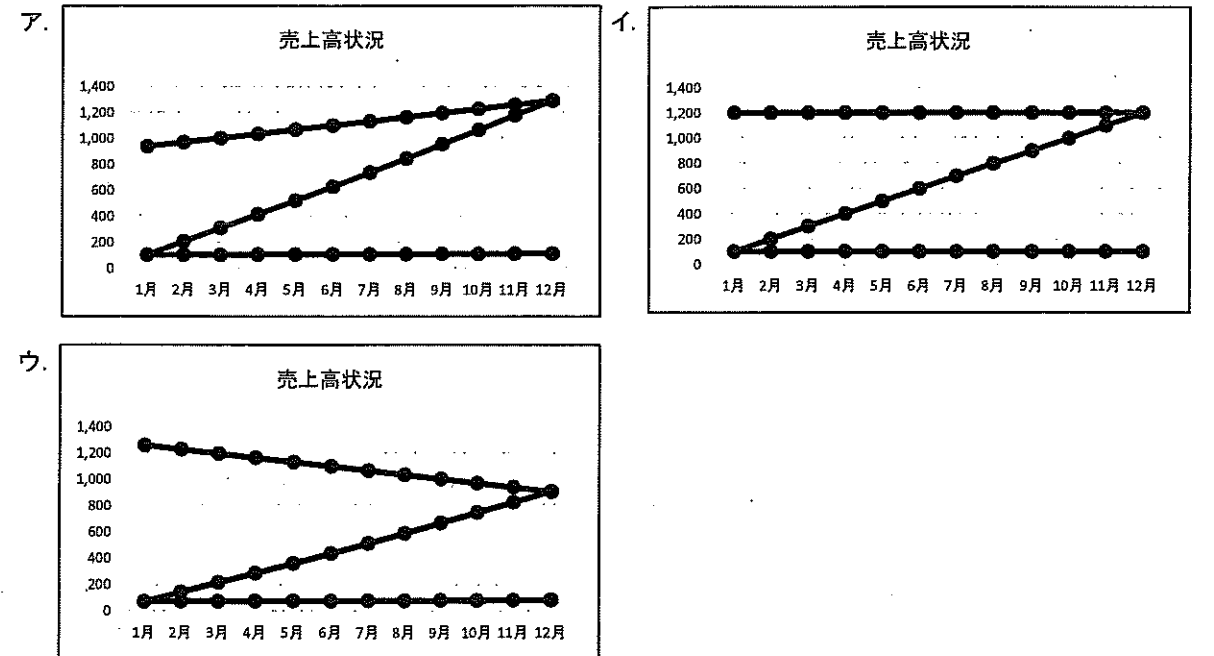
問2 次の図は、ある事業におけるアローダイアグラムである。クリティカルパスとして適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第58回〕



問3 GRMに必要なデータの例として適切なものを選び、記号で答えなさい。〔第58回〕

- ア. 製品の市場成長率、市場占有率
- イ. 原材料の在庫数、発注頻度、発注数
- ウ. 顧客の名前、性別、年齢、購入回数、購入金額

問4 次のZグラフで、毎月の移動合計が増加傾向を示しているものを選び、記号で答えなさい。〔第58回〕



問5 ある自動車メーカーでは、事業戦略の見直しのため、SWOT分析によって、四つの要因について分析を行った。(a)にあてはまる適切なものを二つ選び、記号で答えなさい。〔第58回〕

	内的要因	外的要因
好影響	(a)	※
悪影響	※	※

⑤ ※印は、表記を省略している。

- ア. 自社の財務体質が強い。
- イ. 国内外の企業から、魅力的な自動車が発表されている。
- ウ. 自社の生産部門と販売部門の連携に課題がある。
- エ. 効率的な生産ラインを自社で保持している。

シート名「計算書」						
A	B	C	D	E	F	G
1	計算書					
2	受注日 <input type="text" value="2018/1/18"/>					
3	1. 注文内容					
4	入力欄			確認欄		
5	用途コード	<input type="text" value="HIGS"/>	用途	<input type="text" value="日傘"/>		
6	基本コード	<input type="text" value="ORICF"/>	骨組	<input type="text" value="折畳"/>		
7	素材	<input type="text" value="カーボン"/>				
8	手元コード	<input type="text" value="P03"/>	形状	<input type="text" value="ブラ蛙"/>		
9	対応	<input type="text" value="OK"/>				
10	2. 価格および日数					
11	税抜価格	14,800 円				
12	製作日数	7 日				
13	3. 納期					
14	木曜	金曜	土曜	日曜	月曜	火曜
15	2018/1/18	2018/1/19	2018/1/20	2018/1/21	2018/1/22	2018/1/23
16	受注日		休業日	休業日		
17	2018/1/25	2018/1/26	2018/1/27	2018/1/28	2018/1/29	2018/1/30
18			休業日	休業日	折畳完成	

シート名「曜日表」	
A	
1	
2	曜日表
3	曜日
4	月曜
5	火曜
6	水曜
7	木曜
8	金曜
9	土曜
10	日曜

シート名「手元表」					
A	B	C	D	E	
1	手元表				
2	手元コード	形状	対応	価格	日数
3	B01	竹J型	NAG, ORI	1,000	0.0
4	B02	竹I型	NAG, ORI	1,000	0.0
5	W01	木J型	NAG, ORI	1,000	0.0
6	W02	木I型	NAG, ORI	1,000	0.0
7	W03	木あひる1	NAG	1,500	2.5
8	W04	木あひる2	ORI	1,500	2.5
9	W05	木ねこ1	NAG	1,500	2.5
10	W06	木ねこ2	ORI	1,500	2.5
11	W07	木いぬ	NAG, ORI	1,800	3.0
12	W08	木うま	NAG, ORI	2,000	3.0
13	W09	木うさぎ	ORI	2,000	3.0
14	W10	木ふくろう	NAG	2,000	3.0
15	P01	ブラJ型	NAG, ORI	600	0.0
16	P02	ブラI型	NAG, ORI	600	0.0
17	P03	ブラ蛙	ORI	800	1.5
18	P04	ブラねこ	ORI	900	2.0
19	P05	ブラいぬ	NAG	900	2.0
20	P06	ブラうさぎ	NAG	900	2.0
21	P07	ブラ車	ORI	900	2.5
22	P08	ブラ新幹線	NAG	900	2.5

シート名「用途表」				
A	B	C	D	
1	用途表			
2	用途コード	用途	価格	日数
3	AMGS	雨傘	2,000	0.5
4	HIGS	日傘	1,500	0.5
5	KENY	雨晴兼用傘	3,000	1.0

シート名「基本価格表」				
A	B	C	D	E
1	基本価格表			
2	骨組コード	NAG	ORI	
3	骨組	長傘	折畳	
4	素材\日数	3.0	5.0	
5	CF	カーボン	11,500	12,500
6	GF	ガラス	7,000	8,500
7	AL	アルミ	4,500	5,500

**作成条件**

- シート名「計算書」の入力欄に適切なデータを順に入力すると、税抜価格、製作日数、納期を求めることができる。
- 入力欄に入力された値が適切でない場合や、コードが参照する表にない場合、確認欄に NG を表示し、入力欄が未入力の場合、確認欄に何も表示しない。また、確認欄が空欄またはNGの場合、その次の入力項目以降の確認欄と、C16、C17、A20～G24に何も表示しない。
- 顧客は、用途、骨組、骨組の素材、手元形状を指定する。
- この店舗の営業日は月曜～金曜であり、注文の受け付け、傘の製作作業は月曜～金曜のみ行われ、製作作業は受注日の翌営業日から行われる。
- 基本コードは次のように 5文字 で構成されている。なお、手元は形状ごとに対応する骨組が決まっている。

骨組コード →  ← 素材コード

**作成手順**

- シート名「計算書」は、次のように作成されている。
  - F3は、本日の日付を表示するための関数が設定されている。
  - C7は、「用途コード」を入力する。また、F7は、C7をもとに、シート名「用途表」を参照して「用途」を表示する。
  - C9は、「基本コード」を入力する。

- F9は、C9の「骨組コード」をもとに、シート名「基本価格表」を参照して「骨組」を表示し、F10は、C9の「素材コード」をもとに、同様に「素材」を表示する。
- C12は、「手元コード」を入力する。また、F12は、C12をもとに、シート名「手元表」を参照して「形状」を表示する。
- F13は、C12をもとに、シート名「手元表」を参照して求めた「対応」に、C9の「骨組コード」がある場合、OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
- C16は、次の①～③の「価格」を合計して求める。また、C17は、②の「素材コード」を除いて「日数」の合計を同様に求め、整数未満を切り上げる。
  - C7をもとに、シート名「用途表」を参照して求めた「価格」。
  - C9の「骨組コード」、「素材コード」をもとに、シート名「基本価格表」を参照して求めた価格。
  - C12をもとに、シート名「手元表」を参照して求めた「価格」。
- A20～G20は、A20にF3の曜日を曜日表を参照して表示し、G20まで曜日を順に表示する。
- A21～G21、A23～G23は、A21にF3を表示し、他のセルは日付を順に表示する。
- A22～G22、A24～G24は、A21～G21、A23～G23の日付について、次の①～③を順に評価する。
  - F3と一致する場合、受注日 と表示する。
  - 曜日が土曜、または日曜の場合、休業日 と表示する。
  - F3に、C17およびそれまでに経過した土曜、日曜の日数を足した日付と一致した場合、F9に 完成 を文字列結合して表示し、それ以外の場合、何も表示しない。

問1. シート名「計算書」の F9 に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切な組み合わせを選び、記号で答えなさい。

$$=IF(OR(F7="", F7="NG", C9=""), "", IF([ (a) ](C9)>5, "NG", IFERROR([ (b) ](LEFT(C9, 3), 基本価格表!D3:E4, 2, FALSE), "NG")))$$

- ア. (a) MID (b) ABS      イ. (a) LEN (b) HLOOKUP      ウ. (a) FIXED (b) FORECAST

問2. シート名「計算書」の F13 に設定する次の式の空欄をうめなさい。

$$=IF(OR(F12="", F12="NG"), "", IF(IFERROR([ (a) ](LEFT(C9, 3), VLOOKUP(C12, 手元表!A4:C23, 3, FALSE), 1), 0))>=1, "OK", "NG"))$$

問3. シート名「計算書」の A20 に設定する次の式の空欄をうめなさい。

$$=IF($F$13<>"OK", "", [ (a) ](曜日表!$A$4:$A$10, WEEKDAY($F$3+COLUMN()-1, 2), 1))$$

② WEEKDAY関数の第2引数が 2 の場合、戻り値として、1 (月曜日)～7 (日曜日)を返す。

問4. シート名「計算書」の A22 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式を B22～G22、A24～G24にコピーする。

$$=IF(A21="", "", IF(A21=$F$3, "受注日", IF(WEEKDAY(A21, 2)>=6, "休業日", IF(A21=$F$3+$C$17+[ (a) ]*2+ROW()-22, $F$9&"完成", "")))$$

- ア. COUNTIF(\$A\$20:\$G\$20, "土曜")      イ. COUNTIF(\$A\$20:\$G\$20, "土曜")      ウ. COUNTIF(\$A\$20:A20, "土曜")

問5. シート名「計算書」が次のように表示されているとき、長傘完成 と表示されるセル番地として適切なものを選び、記号で答えなさい。

シート名「計算書」							
A	B	C	D	E	F	G	
1	計算書						
2	受注日 <input type="text" value="2018/1/17"/>						
3	1. 注文内容						
4	入力欄			確認欄			
5	用途コード	<input type="text" value="※"/>		用途	<input type="text" value="雨晴兼用傘"/>		
6	基本コード	<input type="text" value="※"/>		骨組	<input type="text" value="長傘"/>		
7	素材	<input type="text" value="ガラス"/>					
8	手元コード	<input type="text" value="※"/>			形状	<input type="text" value="木ねこ1"/>	
9	対応	<input type="text" value="OK"/>					
10	2. 価格および日数						
11	税抜価格	※ 円					
12	製作日数	※ 日					
13	3. 納期						
14	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	月曜	
15	2018/1/17	※	※	2018/1/20	2018/1/21	※	
16	受注日	※	※	休業日	休業日	※	
17	※	※	※	2018/1/27	2018/1/28	※	
18	※	※	※	休業日	休業日	※	

- ア. C24  
イ. F24  
ウ. G24

※印は、値の表記を省略している。

( )年( )組( )番 氏名( )

第49回											/100				
[1] 2点	①	②	③	④	⑤	[2] 2点	①	②	③	④	⑤				
[3] 2点	①	②	③	④	⑤	[4] 3点	問1	問2	問3	問4	問5				
[5] 3点	問1		問2		問3【完解】		問4	問5							
[6] 4点	問1	問2	問3【完解】		問4	問5									
[7] 4点	問1		問2		問3	問4	問5								

第50回											/100				
[1] 2点	①	②	③	④	⑤	[2] 2点	①	②	③	④	⑤				
[3] 2点	①	②	③	④	⑤	[4] 3点	問1	問2	問3	問4	問5				
[5] 3点	問1【完解】				問2	問3	問4【完解】								
[6] 4点	a	b	c	d	問2	問3	a	b							
[7] 4点	問5	問1	問2(改)	問3	問4	問5	問1								
[8] 4点	問2【完解】			問3	問4【完解】			問5【完解】							
[9] 4点	a	b	c	問3	a	b	c	F6	C8	C23					

第51回											/100				
[1] 2点	①	②	③	④	⑤	[2] 2点	①	②	③	④	⑤				
[3] 2点	①	②	③	④	⑤	[4] 3点	問1	問2	問3	問4	問5				
[5] 3点	問1	問2	問3	問4	問5										
[6] 4点	問1	問2	問3【完解】			問4	問5								
[7] 4点	問1	問2	問3【完解】			問4	問5								

第52回											/100				
[1] 2点	①	②	③	④	⑤	[2] 2点	①	②	③	④	⑤				
[3] 2点	①	②	③	④	⑤	[4] 3点	問1	問2	問3	問4	問5				
[5] 3点	問1	問2	問3	問4	問5	[6] 4点	問1	問2	問3【完解】						
[7] 4点	問4	問5	[7] 4点	問1	問2【完解】		問3	問4	問5【完解】						

第53回											/100				
[1] 2点	①	②	③	④	⑤	[2] 2点	①	②	③	④	⑤				
[3] 2点	①	②	③	④	⑤	[4] 3点	問1【完解(順不同)】				問2				
[5] 3点	問3【完解】		問4	問5	[5] 3点	問1	問2	問3	問4	問5	[6] 4点				
[6] 4点	問2【完解】		問3	問4	問5	[7] 4点	問1	問2	問3	問4	問5				

第54回											/100				
[1] 2点	①	②	③	④	⑤	[2] 2点	①	②	③	④	⑤				
[3] 2点	①	②	③	④	⑤	[4] 3点	問1	問2	問3	問4					
[5] 3点	問5【完解】		[5] 3点	問1	問2	問3	問4	問5							
[6] 4点	問1(改)			問2	問3	問4	問5								
[7] 4点	問1	問2【完解】			問3	問4	問5【完解】		C6	C11					

第55回												/100
[1] 2点	①	②	③	④	⑤	[2] 2点	①	②	③	④	⑤	
[3] 2点	①	②	③	④	⑤	[4] 3点	問1	問2	問3	問4 (完解) 分析手法	問5	
[5] 3点	問1	問2	問3	問4	問5	[6] 4点	問1	問2	問3	問4	問5	
[7] 4点	問1	問2	問3 (完解) a		b	問4	問5					

第56回												/100
[1] 2点	①	②	③	④	⑤	[2] 2点	①	②	③	④	⑤	
[3] 2点	①	②	③	④	⑤	[4] 3点	問1	問1 (完解) a b c d				問3
[5] 3点	問4 (完解) グラフ 名称		問5	問1	問2	問3	問4		問5			
[6] 4点	問1(改)	問2	問3	問4		問5						
[7] 4点	問1	問2	問3 (完解) a b		問4	問5						

第57回												/100
[1] 2点	①	②	③	④	⑤	[2] 2点	①	②	③	④	⑤	
[3] 2点	①	②	③	④	⑤	[4] 3点	問1	問2 (完解) a b c			問3	
[5] 3点	問4 (完解) 名称 説明		問5	問1	問2	問3 (完解) a b		問4				
[6] 4点	問5	問1	問2 (完解) a b		問3	問4	問5					
[7] 4点	問1	問2	問3 (完解) a b		問4 (完解) a b		問5					

第58回												/100
[1] 2点	①	②	③	④	⑤	[2] 2点	①	②	③	④	⑤	
[3] 2点	①	②	③	④	⑤	[4] 3点	問1	問2	問3	問4	問5 (完解) (順不同)	
[5] 3点	問1	問2	問3	問4	問5 (完解) a b							
[6] 4点	問1	問2	問3	問4(改) (完解) a b c			問5					
[7] 4点	問1	問2		問3		問4	問5					